

兵庫労働局発表
平成30年8月20日（月）

【照会先】
兵庫労働局職業安定部職業安定課
課長 竹内 重雄
主任地方職業安定監察官 中谷 安伸
（電話）078（367）0804

報道関係者 各位

ハローワークのマッチング機能に係る 評価結果及び数値目標の公表について

兵庫労働局（局長 畑中 啓良）は、利用者である国民の皆様に対する業務の透明性の向上を図り、ハローワークに対する信頼を向上させる観点から、マッチング機能に係る平成29年度の実績及び平成30年度の目標値を、別紙のとおり公表することとしました。

平成30年度の目標を上回るよう、利用者の方々の期待に沿う一層の業務改善に取り組んで参ります。

○ハローワークのマッチング機能に係る業務の評価結果（平成29年度）〈総括表〉

- ・兵庫県下14のハローワークのマッチング機能に係る総合評価を記載し、一覧にしています。

○平成29年度の実績及び平成30年度の目標値

- ・兵庫県下14のハローワークの所長が業務運営の総括を行い、今後の取組等についてコメントしたのになります。なお、各指標に対する目標達成率等マッチング成果を踏まえた、厚生労働省の総合評価を記載しています。
- ・また、各指標に係る平成30年度の目標値及び取組の概要を記載しています。

○ハローワークのマッチング機能に係る業務の評価・改善の取組（概要）

- ・ハローワークのマッチング機能に係る業務の総合的に評価する制度を説明しています。

○兵庫労働局における目標及び結果

- ・ハローワークの各指標に係る兵庫労働局の平成29年度の目標値・実績及び平成30年度の目標値になります。

ハローワークのマッチング機能に係る
平成 29 年度の評価結果及び平成 30 年度の目標
(報告)

兵庫労働局職業安定部

目 次

- 1 ハローワークのマッチング機能に係る業務の評価結果（平成 29 年度）〈総括表〉
- 2 ハローワーク別「就職支援業務報告（平成 29 年度）」及び「目標設定及び取組概要（平成 30 年度）」

（参考）

- 1 ハローワークのマッチング機能に係る業務評価・改善の取組（概要）
- 2 兵庫労働局における目標及び結果（平成 29 年度）並びに目標（平成 30 年度）

（資料摘要）

- 1 ハローワークのマッチング機能に係る業務の評価結果〈総括表〉
兵庫県下 14 のハローワークのマッチング機能に係る総合評価を記載し、一覧にしています。
- 2 「就職支援業務報告（平成 29 年度）」
ハローワークの所長が平成 29 年度の業務運営の総括を行い、今後の取組等についてコメントしたものです。
各指標に対する目標達成率等マッチング成果を踏まえた、厚生労働省の総合評価も併せて記載しています。
- 3 「目標設定及び取組概要（平成 30 年度）」
各指標に係るハローワークの平成 30 年度の目標値及び取組の概要になります。
- 4 ハローワークのマッチング機能に係る業務の評価・改善の取組（概要）
ハローワークのマッチング機能に係る業務の総合的に評価する制度を説明しています（平成 27 年度から導入）。
- 5 兵庫労働局における目標及び結果（平成 29 年度）並びに目標（平成 30 年度）
ハローワークの各指標に係る兵庫労働局の平成 29 年度の目標値・実績及び平成 30 年度の目標値になります。

ハローワークのマッチング機能に係る業務（平成 29 年度）の

評価結果〈総括表〉

平成 27 年度からハローワークのマッチング機能に係る業務についての評価を行い、その結果等を踏まえて継続的な業務改善を図るとともに、利用者にわかりやすく公表することにより、透明性を高め、ハローワークに対する信頼性の向上を図ることを目的に実施しています。

平成 29 年度の評価は、前回よりも評価を上げたハローワークが 3 カ所、評価を下げたハローワークが 4 カ所ありました。

この評価を踏まえて、今後も継続的な業務改善に取組、マッチング機能の向上につなげてまいります。

各ハローワークの評価は、次のとおりです。

平成 29 年度の評価

ハローワークの名称	平成 29 年度	(参考) 平成 28 年度
1 神戸	良好な成果	良好な成果
2 灘	標準的な成果	標準的な成果
3 尼崎	良好な成果	良好な成果
4 <u>西宮</u>	良好な成果	標準的な成果
5 姫路	標準的な成果	良好な成果
6 加古川	良好な成果	良好な成果
7 伊丹	標準的な成果	良好な成果
8 明石	標準的な成果	良好な成果
9 豊岡	良好な成果	良好な成果
10 <u>西脇</u>	良好な成果	標準的な成果
11 洲本	良好な成果	良好な成果
12 柏原	標準的な成果	良好な成果
13 西神	良好な成果	良好な成果
14 <u>龍野</u>	良好な成果	標準的な成果

* 「非常に良好な成果」及び、「良好な成果」、「標準的な成果」、「成果向上のため計画的な取組が必要」の 4 段階で評価を実施。

* ハローワークの名称中の下線は、前年度と比べて評価が上がったものを示しています。

ハローワーク神戸 就職支援業務報告（平成 29 年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

ハローワーク神戸では、就職件数の増加を重点課題として早期再就職支援窓口を設置し、担当者制・予約制による職業相談・職業紹介の実施、雇用保険受給者の早期再就職に向けた各種就職支援を実施してきました。

主要指標3項目のうち就職件数及び充足件数については、年度当初に設定した目標を達成することができませんでしたが、雇用保険受給者の早期再就職の件数については目標を達成することができました。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

キャリアコンサルティング資格未取得者に対し、研修の受講勧奨を積極的に行いました。

多様な利用者ニーズに応じた的確かつ丁寧な対応ができるよう、職業相談に関するマッチング技能向上のための職員研修を実施しました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

求人情報提供端末利用者が、希望する求人を的確に選択できるよう、すべての端末にキーボードを付帯し、キーワード検索ができるようにしました。

また、各求人情報提供端末のディスプレイ部に「窓口利用案内」を置くとともに、ハローワークが提供している支援メニューの掲示、求職者の方にハローワークのサービスメニューの周知のためのリーフレットの手交などを行い、職業相談窓口の利用を勧奨しました。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

新規求職者の減少に伴う相談件数・紹介件数の減少を改善していくため、来所した求職者に相談窓口を利用してもらい、職業相談・職業紹介へつなげるため、求人情報提供端末利用者などへ積極的に相談窓口利用の声掛けを行っていきます。

また、気軽に相談窓口を利用してもらえるような環境づくりを行っていきます。

(4) その他業務運営についての分析等

ハローワーク神戸（三田出張所）の管轄である三田市と平成28年度末に「雇用対策協定」を結び、三田市が重点施策としている若年者をはじめとした就職支援（合同就職面接会の開催等）をハローワークと三田市が連携・協力し推進してきました。今年度はさらに連携を強化し業務を推進していきます。

2 総合評価（※）

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 特記事項

神戸市との一体的実施施設として、管内4区役所において常設相談窓口「ワークサポート」を設置し、地方自治体職員とハローワーク職員が連携し生活保護受給者等の就職支援に取り組んでいます。効果的な就労支援を進めるためには、担当する各職員がお互いの業務を理解することが重要であるという認識から、地方自治体業務（生活保護制度等）とハローワーク業務（職業訓練のほか就労支援メニュー等）に係る相互研修を実施し、業務にあたり、結果として「生活保護受給者等の就職件数」は年度目標を大きく上回りました。今後においても相互研修や意見交換等により、地方自治体と緊密な関係を構築し、ハローワークとして地域の雇用問題解決の一翼を担うこととしています。

4 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険 受給者早 期再就職 件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対 する紹介 率	求職者に 対する紹 介率	生活保護 受給者等 の就職件 数	障害者の 就職件数	学卒 JS 支援によ る正社員 就職件数	公的職業 訓練の修 了3か月 後の就職 件数	正社員求 人件数	正社員就 職件数	介護・看 護・保育 分野の就 職件数	生涯現役 支援窓口 での65 歳以上の 就職件数	就職支援 プログラ ムの就職 件数
実績	8,879	10,729	3,799	81.9%	93.0%	24.3%	17.1%	1,247	765	1,509	646	32,098	4,253	1,181	151	401
目標	9,479	11,100	3,580	90.0%	90.0%	26.6%	18.3%	1,139	690	1,432	586	31,160	4,405	1,322	116	332
目標達成率	94%	97%	106%	—	—	91%	93%	109%	111%	105%	110%	103%	97%	89%	130%	121%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク神戸 目標設定及び取組概要（平成30年度）

1 マッチング機能に関する業務の目標設定

	就職件数 (常用)	充足件数 (常用)	雇用保険受給者早期再就職件数	求人者紹介率	求職者紹介率	生活保護受給者等の就職件数	障害者の就職件数	学卒ジョブサポーターの支援による正社員就職件数	公的職業訓練の修了3か月後の就職件数	正社員求人数	正社員就職件数	介護・看護・保育分野の就職件数	建設分野の就職件数	生涯現役支援窓口における65歳以上の就職件数
目標	9,715	10,580	3,561	24.3%	17.1%	1,238	765	1,906	491	33,362	4,013	1,250	231	162

2 マッチング機能に関する業務の取組概要

項目	取組概要
就職件数(常用)	<ul style="list-style-type: none"> ・求職者担当者制による求職者ニーズに応じた就職支援の実施 ・雇用保険受給者に対する来所日の窓口相談の実施 ・雇用保険の給付制限中における就職支援の実施
充足件数(常用)	<ul style="list-style-type: none"> ・求人担当者制の実施 ・事業所情報の収集 ・ミニ面接会の開催 ・求人内容の適法性、正確性の確保
雇用保険受給者の早期再就職件数	<ul style="list-style-type: none"> ・早期再就職の意欲喚起 ・相談窓口への誘導 ・個別就職支援の実施
求人者紹介率	<ul style="list-style-type: none"> ・正社員求人の確保 ・わかりやすい求人情報の作成 ・求職者への求人情報の提供
求職者紹介率	<ul style="list-style-type: none"> ・就職支援メニューの周知、窓口相談の勧奨、誘導の充実 ・積極的な紹介の実施
生活保護受給者等の就職件数	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉事務所等関係機関との連携 ・福祉事務所担当者、ケースワーカーとの連携による就職支援
障害者の就職件数	<ul style="list-style-type: none"> ・障害者就労・支援センター及び兵庫障害者職業センター等就労支援機関と連携した就職支援の実施 ・障害者雇用ゼロ企業等に対する職業紹介の推進 ・医療機関と連携した就職支援 ・カウンセリングなど個別就職支援の実施

学卒ジョブサポーターの支援による正社員就職件数	<ul style="list-style-type: none"> ・未内定生徒を抱える高校への訪問による就職支援の実施 ・就職希望者に対する担当者制の実施 ・大学等への訪問による神戸新卒応援ハローワークの周知及び利用の働きかけ
公的職業訓練の修了3ヶ月後の就職件数	<ul style="list-style-type: none"> ・職業訓練の受講斡旋から就職までの一貫した支援の充実、強化 ・指定来所日を活用した担当者制による支援の実施
正社員求人数	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所訪問による求人の確保 ・有期雇用求人から正社員求人への転換の働きかけ
正社員就職件数	<ul style="list-style-type: none"> ・求人情報の提供 ・求職者の窓口への誘導強化 ・求人者サービスの強化
介護・看護・保育分野の就職件数	<ul style="list-style-type: none"> ・職業相談面接会、職場見学会の開催 ・体験セミナーの実施 ・就職支援ナビゲーターによる個別支援の実施
建設分野の就職件数	<ul style="list-style-type: none"> ・建設業種別求人情報の発行 ・ミニ面接会の開催
生涯現役支援窓口における65歳以上の就職件数	<ul style="list-style-type: none"> ・「生涯現役支援窓口」における就職支援の実施 ・就職支援講習会への参加者を対象とした面接会の開催

ハローワーク灘 就職支援業務報告（平成 29 年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所では、主要指標である就職件数、充足件数及び雇用保険早期再就職割合の目標達成を最重点に取り組んできましたが、年度末における達成状況は就職件数が89.7%、充足件数が90.6%、雇用保険早期再就職割合が110.2%であり、雇用保険早期再就職割合以外は低調な結果となりました。目標未達成となった要因としては、人手不足による求人数の増加に対し、仕事を探される求職者の方との業種・職種 mismatches が大きく、ハローワークに求人検索に来られても、自分に合う求人が少なく、そのまま、窓口での相談、紹介を受けずに帰られる利用者の方が相当数おられたと思料しています。灘本所において、対前年度比で▲2.9%、三宮所においては▲8.2%新規就職登録をされた方が減ったことが大きく影響したと考えられることを踏まえ、利便性の高い三宮所においては周知・啓発による窓口利用者の増加、灘本所においては雇用保険受給者に力点を置いた窓口利用の勧奨等を進めてきましたが、十分な成果に繋がりませんでした。灘本所においては、雇用保険受給者の進捗管理と早期就職を目指した求職者担当者制、プラスワン、プラスツーサービスの徹底を図ることにより雇用保険早期再就職割合では目標を達成しています。

三宮所では、窓口利用者増加のため、庁舎内に目立つよう大きな文字で、「お仕事探しは、就職登録から」という窓口利用勧奨表示案内を貼り出し、求人検索機の壁には『求人検索のあとは⇒窓口相談で⇒就職の第一歩を！！』という案内表示により、窓口相談の活用を積極的に周知・啓発するとともに、灘本所と三宮所の担当者を交えたマッチング会議を通じたニーズの高い求人情報の提供、窓口の利用勧奨、雇用保険受給者の方の初回認定日全員相談、給付制限のある方への再就職手当制度の利用勧奨を含む、制限中の窓口来所勧奨による早期再就職支援、2回目以降の認定日における職業相談の確実な実施などを行っております。

また、生活保護受給者の一体的支援事業の拡充について、神戸市と連携した生活保護受給者に係る自立支援事業では「ワークサポートひがしなだ」に加え、平成29年2月から「ワークサポートちゅうおう」、「ワークサポートなだ」の2か所を開設し、就職件数等の目標を掲げ、その達成を目指して取り組んできました。平成30年度は当所の重点項目として更なる成果を目指していきます。

なお、正社員就職件数は所としても最重点事項として、「わかものハローワーク」において正社員就職を支援する「就活クラブ」の毎月開催や応募書類の添削等の個別支援の的確な実施、若者支援に特化したセミナーの開催、当所の求職者の方の傾向として賃金等の労働条件が高い大阪圏での就職を希望する方が多いということ等を踏まえて灘本所、三宮所ともに当該大阪圏での正社員求人等をピックアップして情報提供を実施しています。更に灘本所ではハローワークスタッフによる正社員就職のメリットとハローワークの就職支援メニューを盛り込んだ「ハローワークスタッフセミナー」を週1回のペースで行ってきましたが、「わかものハローワーク」、「新卒応援ハローワーク」における利

用者の減少と灘本所での求職者担当者制の不徹底により、年度末において達成状況は84.2%と成果を挙げたとは言えない結果となりました。平成30年度においては、わかものハローワークでの若者支援に特化したセミナー回数を増やすなど、引き続きこれらの就職支援の継続と新規求職者の方の増加につながる窓口利用勧奨、進捗管理の徹底等により目標達成を図ります。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

当所では、職業相談業務に従事する職員若しくは職業相談業務に従事を希望する職員を対象にキャリアコンサルティング技能資格取得者等によるロールプレイを中心とした職場内研修を実施し、職員の資質向上を図っていきます。

(2) サービス改善・業務改善を図った事項

職業相談窓口の利用を促すために窓口サービスカード（窓口利用方法等記載）の設置、給付課待合の長椅子の背もたれ部分を利用して求人情報一覧を設置、求職者の方の声を就活応援メッセージとして掲示（マザーズハローワーク）等により、一人でも多くの方が職業相談窓口を利用していただけの取組みを実施しました。また、職業相談窓口におけるボイスコールの有効利用を図るために呼び出しブースの区分を3箇所から8箇所に細分化し、窓口の待ち時間の緩和を図りました。

(3) 今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

雇用保険受給者の方のうち特に給付制限中の方に対して、制限中の指定相談日に「求職活動確認シート」と気になる求人または希望職種に近い求人を2～3枚（ハローワーク以外の求人も含む）ご持参いただき、早期再就職に向けての今後の就職相談の参考にするとともに、ハローワーク灘の支援メニュー等を説明し、手厚い就職支援を希望される方には担当者制による支援を実施し、進捗管理を的確に実施してまいります。

(4) その他業務運営についての分析等

管内の主要企業で構成される東神戸雇用対策協議会においても、企業の人事担当者の関心は新卒の採用等であり、高い求人意欲を背景に求人条件の緩和と正社員求人の確保及び正社員就職の増大を図る機会と捉えています。

2 総合評価（※）

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 特記事項

雇用保険受給者早期再就職件数について、対前年度実績と比較して167件増（12.4%増）、平成29年度目標数と比較しても140件増（10.2%増）となっている。当所では、雇用保険受給者を主なターゲットにした求職者担当者制による確な求人情報の提供、早期再就職や正社員就職の有利性をハローワークのスタッフ自身が説く「スタッフセミナー」を月2回開催するなど、雇用保険受給者の早期再就職に取り組んでいきます。

4 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する紹介率	求職者に対する紹介率	障害者の就職件数	学卒ジョブ支援による正社員就職件数	公的訓練終了後3箇月後の就職件数	マザーズハローワーク担当者制による重点支援対象の就職率	正社員求人数	正社員就職件数	生涯現役窓口での65歳以上の就職件数
実績	5,286	4,979	1,518	77.5%	100%	20.3%	22.0%	286	1,582	237	89.8%	15,666	2,284	114
目標	5,895	5,495	1,378	90%	90%	23.5%	23.7%	280	1,523	207	89.4%	15,336	2,711	78
目標達成率	90%	91%	110%	—	—	86%	93%	102%	104%	114%	100%	102%	84%	146%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク灘 目標設定及び取組概要（平成30年度）

1 マッチング機能に関する業務の目標設定

	就職件数 (常用)	充足件数 (常用)	雇用保険受 給者早期再 就職件数	求人者 紹介率	求職者 紹介率	生活保護受 給者等の 就職件数	障害者の就 職件数	公的職業訓 練の修了 3か月後の 就職件数	マザーズハロ ーワークにお ける担当者制 による就職支 援を受けた重 点支援対象 者の就職率	正社員 求人数	正社員 就職件数	建設分野の 就職件数
目標	5,370	5,227	1,370	20.3%	22.0%	579	286	173	92.1%	16,390	2,381	86

2 マッチング機能に関する業務の取組概要

項 目	取 組 概 要
就職件数(常用)	・雇用保険受給者の来所日の相談、給付制限中の窓口利用勧奨の実施
充足件数(常用)	・正社員求人の確保 ・求人事業所の画像情報の提供
雇用保険受給者の早期再就職件数	・雇用保険受給者の初回認定日の全員相談、給付制限中の窓口利用勧奨の実施 ・待合ディスプレイを活用した就職の意欲喚起と支援メニューの案内 ・個別就職支援、求職者担当者制の実施
求人者紹介率 求職者紹介率	・求人情報の提供 ・求職者担当者制の実施 ・求職者ニーズにあった求人の確保 ・求人票記載内容の充実及びその他画像情報の提供
生活保護受給者等の就職件数	・自治体との連携による就職支援の実施
障害者の就職件数	・他の安定所と連携した法定雇用率未達成企業に対する指導 ・就職面接会の開催
公的職業訓練の修了3ヶ月後の就職件数	・職業訓練受講者に対する求人情報の提供 ・求職者担当者制の実施
マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を	・求人情報の提供 ・各種セミナー等の開催

受けた重点支援対象者の就職率	
正社員求人数	<ul style="list-style-type: none"> ・経済団体、事業主に対する正社員の求人要請 ・正社員求人の確保
正社員就職件数	<ul style="list-style-type: none"> ・わかものハローワークにおける就職支援の実施 ・求職者担当者制の実施 ・正社員求人の確保
建設分野の就職件数	<ul style="list-style-type: none"> ・建設業界にかかるパンフレット、関連資格情報の提供 ・求人者に対する労働条件コンサルティングサービスの実施

ハローワーク尼崎 就職支援業務報告（平成 29 年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所は、平成29年1月19日に尼崎市と「雇用対策協定」を締結しており、特に「大学生をはじめとする若年者の正社員就職の促進、女性の活躍推進及び尼崎市は「モノづくり」の街でもありますので、企業の人材確保対策に係る目標達成が最重要と考え、取組みを推進しました。

若年者支援につきましては、7月26日に「夏の大卒者等就職面接会 AMAGASAKI（参加企業39社、参加者52名）」を開催しました。就活中の学生や求職活動中の若年者が参加されました。共催の尼崎市からは、事業継続・拡充を要望されています。

女性の活躍推進については、当所の「マザーズコーナー」を中心に「尼崎市立女性・勤労婦人センター（トレピエ）」と連携し、面接会やセミナーを実施しました。とりわけ、11月7日と3月1日に開催した「メイクアップセミナー（2回計25名参加）」は参加者から好評を得たところです。特に2回目のセミナーは当所のスタッフが講師を務めました。

企業の人材確保対策については、所内において「毎日面接会」や「ミニ管理選考会」を行い、マッチングに努めました。

また、昨年度は「潜在求職者の掘り起こし」の取組みを強化しました。この取組については、求職申込後、利用が無い方への呼び掛けは勿論、「尼崎しごと塾（尼崎経営者協会） - 参加求職者113名。うち57名が就職」や「尼崎市生活支援サポーター養成研修（市社会福祉協議会）」に出席し、ハローワークの周知（宣伝）やサービスメニューの案内を行い、過去にハローワークを利用したことのない方の求職登録等を行いました。養成研修終了日には、当所で面接会も開催しました。（参加者24名）

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

ハローワークの職業相談等においては、各種労働法の知識が必要になることから、7月18日～27日の間に労働基準行政等との共同研修を実施しました。（83名参加）

また、当所職員が講師を務め、近隣所のスタッフを対象にしたキャリアコンサルタント受験に係る研修会も開催しています。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

利用者アンケートの中には、「ハローワークに掲示されている情報が多すぎて、判りにくい」との意見が多かったため、各種情報の掲示方法の改善を行いました。具体的には、当所はワンフロアであることの強みを生かし、入り口の「総合案内」を中心に、利用者目線を意識した壁面の掲示版設置やパンフレットスタンドの配置を行い、情報掲示の集中化を図りました。利用者が知りたい情報を速やかに見ていただけるようになり、初めて当所を利用される方々からは好評を得ております。

また、高齢者の中には求人情報提供端末（パソコン）の利用が苦手の方もおられることに配慮し、紙媒体（求人情報の冊子作成）と閲覧箇所を設置し、利用促進を図りました。こちらも高齢者からは好評を得ており、加えて「ロコミ」で閲覧場所の利用者が増えてきております。求人情報提供端末にも高齢者用の選択ボタンを設定しました。

併せて、雇用保険給付課の待合席に、認定の待ち時間の間に求人閲覧をして貰えるよう、最新の求人情報（求人票、会社案内）等を掲示し、雇用保険受給中の方々に、その情報による職業相談・紹介希望者は、認定後、速やかに職業相談部門へ誘導・案内する流れを構築しました。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

景気の好況感を背景に、新規求職者は減少傾向にあります。しかし、依然「求職活動をしたいがどうしたらいいか、どこで相談したらいいかわからない」という方々がいらっしゃいます。当所がいくらサービスメニューの充実を図っても、利用いただければ意味がありません。

積極的にハローワークの周知広報を図り、「仕事のことならハローワーク」を浸透したいと考えています。

次年度は当所のHPを一層充実させ、求人・求職者が望む情報を素早く発信する、また、当所・市・民間企業・NPOと協同して、「チアフルワークフェスタ IN 尼崎」（9月9日）を開催し、一層の潜在求職者の開拓を行う等の取組みを進めて参ります。

（4）その他業務運営についての分析等

平成29年度は県下の求職者は減少傾向にありましたが、当所においては若干ですが、増加に転じました。しかし、その一方で、相談件数や紹介件数に結び付かなかったということもあり、就職件数の目標達成には僅かながら至りませんでした。

この反省を基に、30年度においては一層のマッチング機能強化のため、スタッフの資質向上（キャリアコン研修の受講等）や、利用者満足度の改善に向けて（就職支援・人材確保）サービスの拡充に努めて参ります。

2 総合評価（※）

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 特記事項

上記1（1）①にも記載しましたが、「雇用対策協定」に基づき働きたい女性の活躍支援のため、市との協同事業として「就活に役立つメイクアップセミナー」等の就職準備セミナーの開催からミニ就職面接会の開催までを関連付けで実施しました。

少子・高齢化による労働力人口の減少に伴い、女性や高齢者等の労働力が求められています。特に女性の場合は、子育てや介護の後の労働市場への復帰に不安を持つ方等も多くおられることからその活躍を支援する必要があり、ハローワークと尼崎市が協同で事業を実施しました。

就職準備セミナー①（応募書類の作成と模擬面接）参加者17名（うち、就職2件）

→就職支援セミナー②（メイクアップセミナー）参加者10名（うち、就職1件）

→ミニ就職相談面接会 参加者14名（うち、就職2件）

参加者からのアンケートには「今まであまり意識しておらず、失礼が無い程度のメイクで十分と考えていたが、眉の整え方ひとつで第一印象が大きく変わることを知り、大いに参考になった」、「メイクアップのセミナーは新卒者だけと思っていたが、私のようなオバちゃんでも重要なポイントとなることが良く判った。これからは注意したい」、「セミナーを受けて、面接会に臨んだが内定を貰えた。非常にうれしい」等々という声が寄せられております。

尼崎市も継続・拡充を望まれており、次年度においても実施を計画しております。

4 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受 給者早期再 就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対す る紹介率	求職者に対 する紹介率	生活保護受 給者等の就 職件数	障害者の就 職件数	学卒ジョブ サポーター の支援によ る正社員就 職件数	マザーズハロー ワークにおける 担当者制による 就職支援を受け た重点支援対象 者の就職率	正社員 求人数	正社員 就職件数	介護・看護・ 保育分野の 就職件数
実績	4,536	4,713	1,978	63.6%	88.8%	23.7%	16.7%	393	307	313	92.5%	17,369	2,338	588
目標	4,599	4,895	1,726	90.0%	90.0%	26.4%	18.3%	441	300	285	89.4%	17,060	2,374	613
目標達成率	99%	96%	115%	—	—	90%	91%	89%	102%	110%	103%	102%	98%	96%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク尼崎 目標設定及び取組概要（平成30年度）

1 マッチング機能に関する業務の目標設定

	就職件数 (常用)	充足件数 (常用)	雇用保険受給者早期再就職件数	求人者紹介率	求職者紹介率	障害者の就職件数	マザーズハローワークにおける担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	正社員求人数	正社員就職件数	介護・看護・保育分野の就職件数	建設分野の就職件数	生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数
目標	4,450	4,644	1,705	23.7%	16.7%	307	92.1%	17,886	2,188	606	122	118

2 マッチング機能に関する業務の取組概要

項目	取組概要
就職件数(常用)	・求職者担当者制による就職支援の実施 ・求人情報の提供
充足件数(常用)	・求人、求職ニーズに応じた早期求人充足への取組の強化
雇用保険受給者の早期再就職件数	・雇用保険受給者の初回認定日の全員相談 ・求人情報の提供 ・指定来所日における職業相談の実施
求人者紹介率	・求人者に対する求人条件コンサルティングサービスの実施
求職者紹介率	・求職票の完全記入の勧奨
障害者の就職件数	・法定雇用率未達成企業を対象とした就職面接会の開催
マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	・尼崎市との連携による就職支援 ・個別就職支援の実施
正社員求人数	・事業所訪問による正社員求人の確保
正社員就職件数	・正社員求人への応募転換の誘導 ・正社員求人による面接会の開催

介護・看護・保育分野の就職件数	<ul style="list-style-type: none"> ・「人材支援総合コーナー」における求人、求職者に対する総合的支援の実施 ・セミナー、面接会の開催
建設分野の就職件数	<ul style="list-style-type: none"> ・「人材支援総合コーナー」における求人、求職者に対する総合的支援の実施 ・セミナー、面接会の開催 ・求人者に対する人材育成、雇用管理等の人材確保支援の実施
生涯現役支援窓口での 65 歳以上の就職件数	<ul style="list-style-type: none"> ・「生涯現役支援窓口」における高年齢者に対する就職支援 ・セミナー、面接会の開催

ハローワーク西宮 就職支援業務報告（平成 29 年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所では、雇用保険受給者、高年齢者の求職者割合が高いこと等から、「就職件数」及び「雇用保険の早期再就職件数」の目標達成などに重点を置いて取組み、雇用保険受給者に対する雇用保険説明会より前に初回講習会を実施し、雇用保険受給者の来所日には職業相談等において、各種再就職支援メニューの利用案内を行う等により早期再就職への意欲喚起を図るとともに、求職者のニーズに応じた各種相談コーナーにおける担当者制の職業相談や求人情報の提供、就職支援セミナーやミニ就職面接会などを実施することにより、「就職件数」は、あと少し目標に達しませんでした、「雇用保険の早期再就職件数」では、目標を達成することが出来ました。

また、求人数の約4割を占める医療・福祉分野をはじめとした求人者に対しては、求人内容等をより分かりやすく正確に求職者に情報提供するためにコンサルティング等を行うとともに、事業所訪問やミニ就職面接会、事業所見学会を実施するなど、自治体等と連携して人材確保に取り組みました。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

当所では、中長期的な職員育成の観点から、「チーム西宮プロジェクト研修実施計画」を策定し、労働基準監督署等による労働基準法、労働契約法関係の研修や、求人業務、障害者関係業務、雇用保険業務の所内研修を実施するとともに、マッチング力向上のための事業所訪問実施や能力開発施設見学などにも取り組みました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

利用者のアンケート等を踏まえ求人者に対する人材確保の取組をさらに充実・強化し、ミニ就職面接会の前にマッチング向上のための職員による事業所訪問や職場見学等を行い、求職者に対して、より分かりやすい求人内容の提供、事業所見学会の実施、求職者のニーズ等に基づく求人条件の緩和等の提案、事業所の画像情報等の求人票に表われないきめ細かな事業所情報の収集・提供などに取り組みました。

なお、求職者に分かりやすく正確な求人内容とするため、職種別のチェックポイントや求人の魅力アップガイドなどにより、コンサルティングを行うとともに、人材確保支援サービスの周知・案内に努めました。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

人手不足感が強まっている状況等を十分に踏まえ、求職者に対して求人内容をより分かりやすく提供することとし、求人事業所への訪問、

会社説明会・ミニ就職面接会の実施にさらに積極的に取り組む等により、求職者の就職及び求人者の人材確保に努めます。

また、管内自治体や事業主団体等との連携により、就職に向けたセミナー、就職面接会、相談会等の各種事業の実施や、管内自治体との一体的事業実施施設（ワークサポート宝塚、しごとサポートウェブにしきた）の効果的な運営等により、利用者サービスの向上を図ることとします。

(4) その他業務運営についての分析等

人手不足分野への人材確保支援や高齢者・女性の就職支援等のためには、管内自治体、事業主団体との連携をさらに深めること等により、潜在的な求職者等のハローワークの利用促進を図ることが重要であり、其々の求職者に必要と思われる種々の支援等を行い、就職を促進していきます。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	生活保護受 給者等の 就職件数	障害者の 就職件数	学卒ジョブ サポーター の支援によ る正社員 就職件数	公的職業訓 練の修了 3か月後の 就職件数	マザーズハロー ワーク事業にお ける担当者制に よる就職支援を 受けた重点支援 対象者の就職率	正社員 求人数	正社員 就職件数
実績	5,103	4,523	2,456	82.5%	95.8%	22.4%	15.8%	156	488	533	562	109.3%	15,612	2,167
目標	5,138	4,550	2,436	90.0%	90.0%	23.8%	17.7%	169	389	529	484	89.4%	15,803	2,311
目標達成率	99%	99%	101%	—	—	94%	89%	92%	125%	101%	116%	122%	99%	94%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク西宮 目標設定及び取組概要（平成30年度）

1 マッチング機能に関する業務の目標設定

	就職件数 (常用)	充足件数 (常用)	雇用保険受給者早期再就職件数	求人者紹介率	求職者紹介率	生活保護受給者等の就職件数	障害者の就職件数	公的職業訓練の修了3か月後の就職件数	マザーズハローワークにおける担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	正社員求人数	正社員就職件数	介護・看護・保育分野の就職件数
目標	5,001	4,302	2,407	22.4%	15.8%	164	488	411	92.1%	16,786	2,076	724

2 マッチング機能に関する業務の取組概要

項目	取組概要
就職件数(常用)	・求職者担当者制による職業相談の実施 ・求人情報の提供 ・ミニ面接会等の開催
充足件数(常用)	・求人者に対するコンサルティングサービスの実施 ・求人票の仕事内容欄の充実
雇用保険受給者の早期再就職件数	・来所日の職業相談の推進 ・求職者担当者制による職業相談の実施 ・説明会前の初回講習会の実施 ・早期再就職支援セミナーの実施
求人者紹介率	・求人票の仕事内容欄の充実等求人内容の明確化 ・求人情報の提供
求職者紹介率	・求職者のニーズに応じた職業紹介の実施
生活保護受給者等の就職件数	・自治体等との連携による就職支援の実施 ・巡回相談の実施
障害者の就職件数	・法定雇用率未達成企業に対する達成指導の実施 ・各就労支援機関等との連携の推進
公的職業訓練の修了3ヶ月後の就職件数	・職業訓練受講者に対する予約制、担当者制による就職支援の実施

マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	<ul style="list-style-type: none"> ・マザーズコーナーにおける予約制、担当者制による職業相談の実施 ・自治体との連携による就職支援の実施
正社員求人数	<ul style="list-style-type: none"> ・求人受理時における正社員求人への転換の勧奨 ・事業所訪問による正社員求人の確保
正社員就職件数	<ul style="list-style-type: none"> ・正社員求人を主とした求人情報の作成、正社員求人情報の提供 ・正社員求人を対象としたミニ面接会等の開催
介護・看護・保育分野の就職件数	<ul style="list-style-type: none"> ・施設見学会、ミニ面接会の開催 ・求人情報の提供 ・求職者担当者制の実施

ハローワーク姫路 就職支援業務報告（平成 29 年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所では、主要 3 指標の「就職件数」、「充足件数」、「雇用保険受給者の早期再就職件数」を最重要として取り組み、各目標に対する進捗は 96.3%、95.1%、104.2%となりました。

特に、「就職件数」、「充足件数」は、昨年度から取り組んでいる①求職者を積極的に相談窓口へ案内し、職業相談から職業紹介につながる取組、②担当制によるきめ細かな就職支援の取組、③初めてハローワークを利用する求職者に対し求職登録及び職業相談を必須とし、求人閲覧端末の検索方法や就労支援メニューを説明する取組等を継続して実施するとともに充実を図りました。

また、雇用保険受給者の再就職支援のため、受給手続き後の早い時期から職業相談窓口へ「気になる求人」を提示してもらい具体的に求職者ニーズを把握し、職業相談を充実させ紹介へとつなぐ取組により、雇用保険受給者の早期再就職件数は前年度の目標を達成することとなりました。

平成 30 年度も P D C A サイクルによる素早い業務運営の検証、改善の取組により、確実な業務運営を行っていきます。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

当所の職員が一丸となって更なるサービスの改善・向上を図るため、「ワンチーム姫路」と銘打ち、業務を推進するうえで有効かつ効果的なテーマを中心とした研修を各課・部門が計画的に実施し、幅広い相談対応ができるよう改善に取り組みました。特に、求職者が最も悩む「自己分析・仕事の棚卸し」に的確なアドバイスができるよう当該テーマに特化した研修を実施しました。

さらに「ハローワーク姫路 ワンポイントアドバイス」を活用し、マッチング力の向上を図ることで、サービス向上に努め利用者満足度を上げることができました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

・安定所利用者にハローワーク姫路の就労支援メニューをわかりやすく周知するため、ハローワーク姫路就労支援メニュー一覧表「ハローワークにできること」を新たに作成し、庁舎内や市役所等にポスターを掲示、庁舎内にパンフレットを設置しました。

・雇用保険受給者の再就職支援のため、受給手続き後の早い時期から職業相談窓口へ「気になる求人」を提示してもらい具体的に求職者、ニーズを把握し、職業相談を充実させ紹介へとつなぐ取り組みをしました。

・事業所へ応募する際に、「応募前のチェックポイント」や「面接のツボ」等をまとめた資料、「ハローワーク姫路 ワンポイントアドバイス」を作成し、採用につながるよう取り組みました。

(3) 今後のサービス・業務改善の取組について

利用者満足度の結果を踏まえ、求人者の満足度を向上させるため、求人申込や求人開拓、事業所訪問等を通じ、求める人物像を具体的に把握するとともに「仕事の内容」欄を求職者目線に立った分かりやすく記載することで「応募しやすい求人票」を作成、併せて、求職者に具体的な作業イメージが湧くよう画像情報の収集に努め事業所情報の充実に取り組んでいます。

求職者の満足度をさらに向上させるため、面接会、セミナー等各種イベント情報が一目でわかるようカレンダー形式にした「ハローワーク姫路イベント情報」等、庁舎内の表示等の整備に取り組んでいきます。また、職員の業務能力、対応能力等の資質向上を図るため、研修を充実させていきます。

(4) その他業務運営についての分析等

人材が不足している福祉分野のマッチングを進めるため、介護・看護・保育の施設見学会（介護・看護 9 回、保育 2 回）、面接会・管理選考会（面接会 3 回、管理選考会 29 回）を実施、参加事業所 52 社、参加求職者数 160 名、就職者数 23 名となり効果があったと考えております。また、介護・看護・保育関係求人一覧（毎週作成）や施設見学会等の各種イベント情報を、本庁舎玄関入口付近の目立つ場所に掲示し情報提供に努めました。今後、さらに建設、運輸、警備分野にも拡げていきます。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 特記事項

○ 地方自治体と連携した雇用対策

当所では、管轄する1市4町（姫路市、太子町、福崎町、市川町、神河町）の首長と、定期的に雇用失業情勢、地方自治体が抱える課題や独自の施策について意見交換を実施しており、地域に応じた雇用対策に取り組んでいます。

○ 高年齢求職者に対する就職支援

当所に来所する高年齢者の割合は増加傾向が続いており、過去に実績のあった事業所の求人を職種ごとに取りまとめ、月2回「高年齢者求人一覧表」として発行しており、高年齢者の方から好評を得ています。また、高年齢者の方のマッチングの機会をさらに後押しするため、昨年引続き「高年齢者就職面接会」（51社参加）を開催しました。この面接会では、164名の高年齢者が参加され、45名の方が就職に結びつきました。一昨年課題であった女性の参加者も36名と改善されました。

今後も引き続き、就職支援に取り組んでいきます。

4 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険 受給者早 期再就職 件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対す る紹介率	求職者に対 する紹介率	生活保護 受給者等 の就職件 数	障害者就 職件数	学卒ジョブサ ポーターの支 援による正社 員就職	公的職業 訓練終了3 カ月後の就 職件数	正社員求 人数	正社員就 職件数	生涯現役 支援窓口で の65歳以 上の就職
実績	7,325	8,274	2,143	78.8%	97.8%	22.4%	20.4%	379	423	872	441	24,494	3,842	122
目標	7,608	8,697	2,057	90.0%	90.0%	24.8%	21.7%	312	457	614	382	22,763	4,026	90
目標達成率	96%	95%	104%	—	—	90%	94%	121%	93%	142%	115%	108%	95%	136%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク姫路 目標設定及び取組概要（平成30年度）

1 マッチング機能に関する業務の目標設定

	就職件数 (常用)	充足件数 (常用)	雇用保険受給者早期再就職件数	求人者紹介率	求職者紹介率	生活保護受給者等の就職件数	障害者の就職件数	学卒ジョブサポーターの支援による正社員就職件数	公的職業訓練の修了3か月後の就職件数	正社員求人数	正社員就職件数	生涯現役支援窓口における65歳以上の就職件数
目標	7,413	8,276	2,032	22.4%	20.4%	353	423	604	398	25,268	3,681	134

2 マッチング機能に関する業務の取組概要

項目	取組概要
就職件数(常用)	<ul style="list-style-type: none"> 求人情報の提供 ・応募書類の作成アドバイス ・職員による事業所訪問 求職者担当制による就職支援 ・ミニ面接会等の開催
充足件数(常用)	<ul style="list-style-type: none"> 求人票の完全記入の勧奨 ・求職者に対する職種別求人情報の提供 ・求人者担当制の実施 事業所画像情報の充実
雇用保険受給者の早期再就職件数	<ul style="list-style-type: none"> 認定日における職業相談の実施 ・雇用保険受給者の給付制限中におけるセミナー受講勧奨、求人情報の提供 早期再就職に係る意欲喚起 ・事業主に対する雇用保険資格取得手続きの督励 「気になる求人」にかかる職業相談の実施
求人者紹介率 求職者紹介率	<ul style="list-style-type: none"> ハローワーク利用者の職業相談窓口への案内・誘導 ・求職者ニーズに応じた職業相談の実施 求職者ニーズに合わせた求人確保 ・求人票の仕事内容欄の充実
生活保護受給者等の就職件数	<ul style="list-style-type: none"> 自治体との連携による就職支援の実施 ・児童扶養手当受給者に対する取組
障害者の就職件数	<ul style="list-style-type: none"> 就職面接相談会の開催 ・障害者就労支援機関との連携による支援 法定雇用率未達成企業に対する達成指導の実施 ・障害者専用求人確保
学卒ジョブサポーターの支援による正社員就職件数	<ul style="list-style-type: none"> 大学、高校等の連携強化による支援の実施 ・求人情報の提供 ・就職面接相談会の開催

公的職業訓練の修了3ヶ月後の就職件数	・訓練修了前からの重点的支援　・訓練修了者に対する担当制による支援
正社員求人数	・就職面接会の開催　・求人受理時における正社員求人への転換の働きかけや「多様な正社員」導入の促進
正社員就職件数	・正社員求人の確保　・「トライアル雇用助成金」の活用
生涯現役支援窓口における65歳以上の就職件数	・高齢者を積極的に受け入れている事業所の求人の確保 ・定期的な求人情報の提供　・就職面接会等の開催

ハローワーク加古川 就職支援業務報告（平成 29 年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所では、正社員就職件数の目標達成を最重要と考え、特に重点的に進めることとし、所一丸となってハローワークの基本業務である「適切な職業相談・職業紹介」に取り組みました。

窓口において、個々の状況やニーズを丁寧に把握し、希望に沿った求人情報の提供を行うこととあわせて、職員の見立てによる正社員求人情報を積極的に案内しました。その結果、正社員就職件数の目標件数 2, 431 件に対して実績 2, 499 件となりました。

正社員就職件数を増加させるためには、正社員求人の確保が不可欠であることから、良質な正社員求人の確保を目指して求人開拓に取り組みました。その結果、正社員求人数の目標件数 10, 323 件に対して実績 10, 682 件となりました。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

当所では、職員の資質向上を図る観点から、若手職員を中心に「業務改善・サービス向上委員会」を立ち上げました。所内横断的に意見交換を行うことにより、業務全般について考える機会になり、自主的な業務改善にも繋がりました。

また、業務を進めていくうえで不可欠な各種業務の基礎知識や、労働基準法等について学ぶ所内研修を年間延べ 12 回実施しました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

「業務改善・サービス向上委員会」において出された意見をもとに、いくつかの改善を行いました。初めて来所された方にとって、所内案内が分かりづらいとのご意見があったことから、玄関に所内案内図を掲示しました。総合案内でのご案内に加えて、利用者の方に所内全体を分かっていただけのような工夫をしました。

また、所全体で業務応援体制を整備し、窓口繁忙時には臨機応変に応援を行うことにより、待ち時間の解消に努めました。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

平成 29 年度は雇用保険受給者早期再就職件数の目標件数 1, 451 件に対して実績 1, 546 件となり、目標達成率は 107% となりました。一方で、労働条件等が合わずに、支給終了日まで受給される方が全体の半数以上となっている現状があります。

今後は、4週間ごとに設定されている失業の認定日を活用した職業相談を丁寧に行い、個々の希望や状況に応じた求人情報の提供を行うことにより、支給終了日までに再就職が果たせるように取り組んでいきます。

あわせて、早期再就職件数の更なる向上を目指して取り組みます。初めて受給手続きに来所された時点での的確なニーズ把握をはじめとして、より早い段階からハローワークにおける職業相談の機会を増やし、マッチングを重視した再就職支援を行います。

(4) その他業務運営についての分析等

平成29年度の新規求職申込件数（常用）が対前年度比で4.5%減少するなど、この数年、求職者は減少傾向にあります。一方、求人受理件数は増加傾向にあり、ハローワークに対する求人者からの期待は非常に高まっているところです。

今後は、求人者に対する助言・提案を積極的に行い、求職者に選ばれる求人票づくりを支援するとともに、ミニ面接会や事業所見学相談会などマッチングの機会を増やしていきます。

あわせて、求職者に対してハローワークの窓口利用のメリットを周知し、窓口利用者が増加するよう努めます。そのうえで、丁寧な職業相談と的確な情報提供を行い、求人と求職のマッチングをより積極的に行います。

また、有効求職者のうち60歳以上の方が約2割を占める状況にあることから、「生涯現役支援窓口」を活用した就職支援に取り組みます。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受 給者早期再 就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対す る紹介率	求職者に対 する紹介率	生活保護受 給者等の就 職件数	障害者の就 職件数	学卒ジョブサ ポーターの 支援による 正社員就職 件数	正社員求人 数	正社員就職 件数
実績	4,864	3,834	1,546	77.5%	97.5%	25.3%	20.1%	49	238	284	10,682	2,499
目標	4,827	3,934	1,451	90.0%	90.0%	28.7%	21.2%	42	234	269	10,323	2,431
目標達成率	101%	97%	107%	—	—	88%	95%	117%	102%	106%	103%	103%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク加古川 目標設定及び取組概要（平成30年度）

1 マッチング機能に関する業務の目標設定

	就職件数 (常用)	充足件数 (常用)	雇用保険受 給者早期再 就職件数	求人者 紹介率	求職者 紹介率	学卒ジョブサ ポーターの支 援による正社 員就職件数	正社員 求人数	正社員 就職件数	介護・看護・ 保育分野の 就職件数	生涯現役支 援窓口での 65歳以上の 就職件数
目標	4,705	3,762	1,433	25.3%	20.1%	224	10,631	2,326	645	89

2 マッチング機能に関する業務の取組概要

項 目	取 組 概 要
就職件数(常用)	<ul style="list-style-type: none"> ・求職者担当制による職業相談の実施 ・求職者に対する積極的な求人情報の提供 ・ミニ面接会の開催
充足件数(常用)	<ul style="list-style-type: none"> ・求人者に対する求人条件コンサルティングサービスの実施 ・事業所訪問による情報収集
雇用保険受給者の早期再就職件数	<ul style="list-style-type: none"> ・初回講習時における早期再就職の支援強化 ・再就職手当シミュレーションによる意欲喚起の実施 ・給付制限期間中の受給者に対する求人情報の提供
求人者紹介率	<ul style="list-style-type: none"> ・求人、求職者に対する求人充足に向けたフォローアップの実施
求職者紹介率	<ul style="list-style-type: none"> ・職業相談窓口への誘導・案内を推進 ・初めての利用者に対する支援メニュー等の説明の徹底 ・職員による応募求人の提案
学卒ジョブサポーターの支援による正社員就職件数	<ul style="list-style-type: none"> ・大学等との連携による就職支援 ・担当者制による職業相談の実施
正社員求人数	<ul style="list-style-type: none"> ・管内経済団体に対する正社員求人の要請 ・求人窓口での求人受理時や事業所訪問時に非正規求人から正社員求人への転換を依頼
正社員就職件数	<ul style="list-style-type: none"> ・正社員求人情報の作成及び掲示 ・求職者に対する情報提供、正社員求人への応募の働きかけ
介護・看護・保育分野の就職件数	<ul style="list-style-type: none"> ・企業見学会、説明会、就職面接会の開催 ・求人者に対する求職者情報の提供

	<ul style="list-style-type: none">・求職者に対する求人情報の提供・求職者担当者制による就職支援
生涯現役支援窓口での 65 歳以上の就職件数	<ul style="list-style-type: none">・高年齢者が応募できる求人情報の提供・シニア世代における再就職準備ガイダンスの実施・高年齢者を対象とした就職面接会の開催

ハローワーク伊丹 就職支援業務報告（平成 29 年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所では、平成 28 年度の主要指標である「就職件数」、「充足件数」、「雇用保険受給者の早期再就職件数」目標達成率が低調であったことから、職業相談の際、「本人の紹介希望にプラスワンの紹介」に心がけ、職業相談部門の全体で取り組んだ結果、「就職件数」で目標達成率 100%（前年度 85%）、「充足件数」97%（前年度 88%）、「雇用保険受給者の早期再就職件数」95%（前年度 87%）の改善が見られたところです。

また、年間を通じて有効求人数の内、社会福祉関係の求人が約 30%強を占めていることから、人手不足が深刻な介護・看護・福祉分野の就職促進を最重要課題と考え、事業所説明会と連動して就職面接会を実施する「HOT！ジョブミーティング」を年間 12 回開催し、マッチングを図る取組を行ったところです。その結果、平成 29 年度においては 165 人が参加し、その内 17.6%にあたる 29 人を就職させることができました。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

当所では、中長期的な職員の育成を図る観点から、若手人材を中心に的確な職業相談等を行うため、伊丹労働基準監督署と連携し、労働基準法等についての研修を実施しました。

また、平成 30 年 4 月 1 日から障害者の雇用の促進等に関する法律が改正され精神障害者が雇用の義務化の対象となることから、全職員に対し障害者雇用対策に関する研修を実施しました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

① 雇用保険受給資格決定者に対して受給に関する説明を行う初回説明会とは切り離し、早期再就職を促す目的で初回講習を実施しているところですが、講習内容の就職支援メニューについて、よりわかりやすく見直し、再就職手当の支給額を例示することでよりメリットを実感できる内容に変更し、ハローワークサービスの利用促進につながるよう改善しました。

② 利用者アンケートで、集中してたくさんの掲示がされていることから、「雑然とした印象を与えている」との意見を踏まえ、掲示場所を整理し、掲示物についても目的ごとに集約することにより、庁舎内のイメージを改善しました。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

① 尼崎市、宝塚市からの新求職者が増加しており、職業相談部門、雇用保険給付課、専門援助部門のサービス提供のあり方を見直す必要がありました。このため、第一線の職員が取組計画の立案、実施の検証及び業務の見直しに参画して問題意識の共有化を図るための「マ

ツチング強化推進会議」を設置し、マッチング機能の強化を図ったところです。また、マッチング強化推進会議の下部機関として、「求人充足会議」、「利用者サービス向上委員会」を設置し求人充足率の向上に向けた管内求人に対する求人充足サービスの検討、利用者サービスのより一層の向上を図るための、リーフレットの見直し、庁舎のレイアウトの見直し、窓口数の見直し、窓口利用の促進のための支援メニュー等お客様目線に立ったサービス向上に取り組むこととしております。

(4) その他業務運営についての分析等

当所の特徴として、平成 29 年度における有効求職者が前年比で 0.7%増と兵庫局累計▲4.6%に比べて増加傾向にあり、就職件数でも 2.4%増と兵庫局累計▲3.7%より上回る結果となり、これについては、就職意欲の高い求職者を職業相談窓口に取り込み、職業紹介にあたって、希望求人以外に「プラス 1」紹介を行ったことが要因として考えております。

紹介成功率は平成 29 年度平均 15.5%と前年度に比べて▲3.8 ポイント減少し、兵庫局内 18.8%と比較的しても低い結果となりました。今後は、求職者ニーズにマッチした能動的マッチング及び求職者担当者制によるきめ細やかな職業相談により紹介率のアップを図ってまいります。

また、緊要度の高い新規求職者には郵送等で求人情報の提供を行ってハローワークへの来所を促し、雇用保険受給者には、ハローワーク活用のメリットとして、就職支援メニューの利用、再就職手当・就職促進定着手当の支給等を PR し、就職を目指される方々を積極的に職業相談窓口へ誘導して就職件数のアップを図ります。

さらに、常用の求人充足件数について、目標件数 2,560 件に対して、実績が 2,475 件にとどまったことから、事業所の方に対して求人条件の見直しや求人内容の充実に向けた助言を積極的に行い、就職を目指す方々にとって応募しやすい求人情報が提供できるように心がけて取り組んでいくこととします。また、事業所訪問を積極的に行うとともに情報収集に努め、求職者の皆様への情報提供を充実させることとします。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 特記事項

当所では、地方自治体との連携について、伊丹市、川西市、猪名川町と協定を結び、生活保護受給者等自立支援事業を実施しており、伊丹市は毎週木曜日、川西市は毎週水曜日、猪名川町は必要に応じて巡回相談を実施し就労支援に取り組んでいるところです。

また、川西市と連携した取り組みとして一体的実施事業を実施する中で、「川西しごと・サポートセンター」を設置し、ハローワークによる職業相談、川西市の委託事業による若者サポート事業をワンストップで実施しているところです。

平成 30 年度については、地方自治体が行う地域活性化、雇用創出その他の雇用に関する施策と、国の機関として職業紹介、雇用保険、その他の雇用に関する施策が密接な関連のもとに効果的に推進できるよう、国と地方自治体による「雇用対策協定」の締結も視野に入れながら、それぞれの地方自治体とより一層の連携を図っていくこととします。

具体的には、伊丹市との「雇用対策協定」を本年 10 月に行う予定です。

4 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受 給者早期再 就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対す る紹介率	求職者に対 する紹介率	生活保護受 給者等に対 する就職件 数	障害者の就 職件数	正社員求人 数	正社員就職 件数	介護・看病・ 保育分野の 就職件数
実績	3,644	2,475	1,463	84.6%	97.6%	23.3%	15.5%	139	238	7,860	1,635	601
目標	3,626	2,560	1,540	90.0%	90.0%	25.8%	17.2%	84	192	6,867	1,726	559
目標達成率	100%	97%	95%	-	-	90%	90%	165%	124%	114%	95%	108%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク伊丹 目標設定及び取組概要（平成30年度）

1 マッチング機能に関する業務の目標設定

	就職件数 (常用)	充足件数 (常用)	雇用保険受 給者早期再 就職件数	求人者 紹介率	求職者 紹介率	生活保護受 給者等の 就職件数	障害者の 就職件数	公的職業訓 練の修了後3 ヶ月後の就職 件数	正社員 求人数	正社員 就職件数
目標	3,544	2,432	1,523	23.3%	15.5%	80	238	203	7,724	1,606

2 マッチング機能に関する業務の取組概要

項 目	取 組 概 要
就職件数（常用）	・求職者担当者制による就職支援の実施 ・求人情報の提供 ・ミニ就職面接会の開催
充足件数（常用）	・事業所画像情報の充実 ・求人者に対する求人受理時におけるコンサルティングサービスの実施 ・求人票の仕事内容欄の充実
雇用保険受給者の早期再就職件数	・再就職手当シミュレーションによる早期再就職への意欲喚起 ・担当者制による就職支援の実施 ・雇用保険受給者に対するセミナー、求人情報の提供
求人者紹介率	・事業所情報シートの活用によるマッチングの推進 ・求人内容の正確性、適法性、記載内容の充実 ・求職者に対する事業所情報の提供
求職者紹介率	・求職者ニーズに応じた求人情報提供等きめ細かな職業相談
生活保護受給者等の就職件数	・自治体等との連携による就職支援の実施 ・巡回相談の実施
障害者の就職件数	・法定雇用率未達成企業に対する職業紹介の実施 ・就労支援機関等との連携による職業紹介
公的職業訓練の修了後3ヶ月後の就職件数	・職業訓練受講中における求人情報の提供等就職支援の実施 ・職業訓練修了者に対する担当者による就職支援の実施
正社員求人数	・管内経済団体への求人要請 ・求人受理時における正社員求人への転換の働きかけ
正社員就職件数	・正社員求人への応募の働きかけ ・初回講習、就職支援セミナーにおける正社員求人への応募の働きかけ

ハローワーク明石 就職支援業務報告（平成29年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

①各指標に対する取組

当所では、求職者が減少する中、雇用保険受給者の初回認定日における職業相談窓口への誘導強化や早期再就職に向けた求職者担当者制による個別支援を実施し、さらに正社員就職促進の取組みとしては、人手不足分野を中心に正社員求人の特化したミニ面接会等を開催し、就職に繋がりました。

また、雇用保険受給者に対して、ハローワークが行う支援サービスをわかりやすく説明するために「初回就職支援講習会」を雇用保険説明会と分離開催しています。また雇用保険受給者以外の求職者も参加できるようにし、就職支援の強化に努めてきました。講習内容では相談窓口を利用するメリットや支援の内容にポイントを置いた説明内容とし、相談窓口利用者増に繋がっています。

②利用者の目線を意識した改善と取組について

平成29年10月実施による利用者満足度調査では、ポスターやチラシ等が多数あってわかりにくいとの意見もいただいたことにより、所内での周知物の見直しを実施し、相談窓口へのスムーズな誘導に繋がっています。

また、求人情報提供端末の横に職業相談窓口への相談を勧奨する掲示物を貼付し、地元名産品の明石鯛を使った「たい！カードー相談したい！カード」を配置して窓口への利用勧奨を図っています。

さらに雇用保険給付課待合に求人展示コーナー（「新着求人」「60歳以上対象求人」）を設け、相談窓口への誘導を図ってまいります。

（2）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

平成29年度は就職件数（常用）が目標到達できたものの、充足数・雇用保険受給者の早期再就職件数共に目標に届かなかったため、今後は雇用保険受給者の職業相談窓口への更なる誘導の強化と早期再就職に向けた初回就職支援講習会の見直しを図るとともに、正社員求人を確保する為、パートタイム求人等の正社員求人への変更に向けた求人事業所へのアドバイス強化を図っていく必要があると考えます。

（3）その他業務運営についての分析等

当所の有効求人倍率は1.07倍と兵庫県全体の1.38倍、全国の1.59倍から大きく引き離されています。正社員求人の確保は勿論のこと、充足を意識した求人の内容の充実を図りつつ、所内の各部門の連携の元、職業相談部門の職員の地域に事業所情報に裏打ちされた紹介が

展開できるよう事業所訪問等の強化を図りつつ取り組んでいきます。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 特記事項

生活保護受給者等の就職支援について、管内自治体と連携し支援体制の構築及び情報共有を図るとともに、支援対象者の状況に応じたきめ細かな支援を行うため、ハローワークと自治体の担当者が毎月一回、連絡会議を開催することとし積極的に取り組みました。この取り組みにより、自治体との連携がさらに強化され、生活保護受給者等の就職件数は目標値を上回る成果を上げました。

待機児童対策では保育士確保に向け、地方公共団体と連携し、就職フェアの共催等で保育士確保に取り組みました。

4 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受 給者早期再 就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対す る紹介率	求職者に対 する紹介率	生保等受給 者就職数	障害者 就職数	マザーズ 就職率	正社員 求人数	正社員 就職数
実績	4,507	3,275	1,463	77.8%	89.4%	23.2%	19.6%	179	280	93.0%	8,970	2,189
目標	4,481	3,369	1,502	90.0%	90.0%	24.9%	20.2%	169	273	89.4%	9,446	2,133
目標達成率	101%	97%	97%	—	—	93%	97%	106%	103%	104%	95%	103%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク明石 目標設定及び取組概要（平成30年度）

1 マッチング機能に関する業務の目標設定

	就職件数 (常用)	充足件数 (常用)	雇用保険受 給者早期再 就職件数	求人者 紹介率	求職者 紹介率	生活保護受 給者等の 就職件数	障害者の 就職件数	マザーズハロ ーワークにお ける担当者制 による就職支 援を受けた重 点支援対象者 の就職率	正社員 求人数	正社員 就職件数
目標	4,337	3,208	1,460	23.2%	19.6%	230	280	92.1%	10,022	2,021

2 マッチング機能に関する業務の取組概要

項目	取組概要
就職件数(常用)	<ul style="list-style-type: none"> ・相談窓口への誘導強化と安定所の利用案内 ・ミニ面接会の開催 ・求人情報の提供 ・求人確保 ・求職者担当者制による職業相談
充足件数(常用)	<ul style="list-style-type: none"> ・求人票、求職票の記載内容の充実 ・未充足求人に対するフォローアップ等の実施 ・求人者への求職者情報の提供 ・求人確保
雇用保険受給者の早期再就職件数	<ul style="list-style-type: none"> ・「初回就職支援講習会」の内容充実による早期再就職の意欲喚起 ・再就職手当のシミュレーションの実施 ・認定日の職業相談の実施 ・求人情報の提供
求人者紹介率 求職者紹介率	<ul style="list-style-type: none"> ・求職者のニーズに応じた職業相談の実施 ・正社員求人への転換の働きかけと求人条件の改善提案 ・求人票、求職票の内容充実(特に仕事内容欄の分かりやすい記載) ・事業所の作業風景、建物の外観等の画像情報収集 ・相談窓口への誘導、案内の実施
生活保護受給者等の就職件数	<ul style="list-style-type: none"> ・自治体との連携による就職支援の実施 ・巡回相談の実施

	<ul style="list-style-type: none"> ・求職者担当者制によるカウンセリング等の実施
障害者の就職件数	<ul style="list-style-type: none"> ・法定雇用率未達成企業に対する達成指導及び職域開発の実施 ・支援機関との連携による新たな雇用の創出 ・就職面接会の開催
マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	<ul style="list-style-type: none"> ・マザーズコーナーにおける求職者担当者制による職業相談の実施 ・あかし男女共同参画センター「就労支援コーナー」との連携による支援の実施 ・就職支援セミナーの実施
正社員求人数	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所訪問や窓口での正社員雇用のメリットの働きかけによる求人確保 ・非正規雇用から正社員求人への転換の働きかけ ・雇用管理改善に関する助言、援助の実施
正社員就職件数	<ul style="list-style-type: none"> ・正社員求人に特化したミニ面接会等の開催 ・正社員求人への応募の働きかけ ・担当者制による職業相談及び職業紹介の実施

ハローワーク豊岡 就職支援業務報告（平成 29 年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所は、需要供給の9割以上が管内3市2町の労働市場圏内で行われていますが、他の地域以上に人手不足問題が課題となっており、管外への労働力流出を避けなければならない地域の使命を負っています。こうした背景の中、主要指標である就職件数の目標達成を最大の課題に置き、求職者のニーズと職業相談によって理想の求人（雇用形態）への紹介を進めました。まず、直近まで勤務実績のある雇用保険受給者の正社員への早期再就職を柱に、訓練受講者の正社員就職と人手不足分野への正社員就職の促進にも努めました。また、生活保護受給者等の方への支援やマザーズ支援対象の方においては、常用就職を基本に勤めやすい雇用形態と勤務時間を重視した就職支援を行いました。

その結果、前年度を上回る紹介成功率（42.0%）により、就職率の向上と目標とした就職件数を達成することができました。（下記4）

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

中長期的な職員の育成を図る観点から、労働行政全般に係る研修（年間8回）を行い、全職員の資質向上に努めています。特にハローワークの職業相談等においては、各種労働法の知識が必要になることから、労働基準行政等との共同研修や意見交換、また情報共有を行っています。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

利用者アンケートにおける企業の皆様からの不満は、求人募集に対する応募者の激減であり、マッチングそのものの機会を増やす取組が求められています。一方、求職される方のニーズは、企業情報の正確さが求められていることから、求人充足会議を毎週開催し、求人内容の十分な把握と求人募集の積極的な情報提供を行いました。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

人口減少及び労働力人口の減少を背景に、産業または職種により大きな人手不足問題が重点課題であり、後継者不足による事業廃止が管内事業所において発生しております。そこで、若年労働力の確保を念頭に置きつつも、高年齢求職者割合が県下平均を5%近く上回る当所管内においては、積極的に高年齢者の活躍を進め、またその労働力を企業において活用いただけるよう、平成30年3月から高年齢者のマッチングにも新たな取組を実施しております。特に、高年齢者の採用に積極的な企業と高年齢者とのマッチング機会を促進しています。

（4）その他業務運営についての分析等

当所管内のみならず、人手不足でお困りの事業主様が多数おられる反面、失業率の改善が示すとおりお仕事を探されるためにハローワーク

で登録される方は、減少傾向で推移しております。そこで、当所では、就職や転職の意思はあるものの、登録に至っていない方のハローワーク利用を進めるために、管内のコンビニエンスストアのご協力により、求人情報等の週刊誌（週毎の更新）を配置いただき、ハローワークの利用を推進しております。今後、多くの手段を活用し「就職ならハローワーク」を浸透させていきたいと考えております。（現在 14 カ所設置）

2 総合評価（※）

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 特記事項

求職登録をされている方の年齢層で、35%を占める高年齢者のマッチングを推進する取組に向け、試行的に「60歳以上の登録者」に限定した面接会を平成29年12月に開催しましたが、多くの企業で採用意欲が高く、また多くの高年齢者の参加があり、互いのニーズが高いことが確認できました。そこで、昨年度末から「60歳以上応援求人」とのマッチングを進めております。皆様の積極的な就職活動をハローワークも応援していきたいと考えております。

4 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受 給者早期再 就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対す る紹介率	求職者に対 する紹介率	生活保護受 給者等の就 職件数	マザーズ支 援者の就職 率	正社員 求人数	正社員 就職件数
実績	3,620	3,285	899	71.7%	99.0%	20.0%	20.9%	145	93.2%	6,839	1,519
目標	3,439	3,210	807	90.0%	90.0%	20.9%	22.0%	84	89.4%	6,741	1,389
目標達成率	105%	102%	111%	—	—	96%	95%	173%	104%	101%	109%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク豊岡 目標設定及び取組概要（平成30年度）

1 マッチング機能に関する業務の目標設定

	就職件数 (常用)	充足件数 (常用)	雇用保険受 給者早期再 就職件数	求人者 紹介率	求職者 紹介率	生活保護受 給者等の 就職件数	障害者の就 職件数	正社員 求人数	正社員 就職件数
目標	3,369	3,067	798	20.0%	20.9%	80	148	7,238	1,385

2 マッチング機能に関する業務の取組概要

項 目	取 組 概 要
就職件数(常用)	・求職者ニーズに応じた就職支援の実施
充足件数(常用)	・求人者に対するコンサルティングサービスの実施 ・ミニ面接会、事業所見学会の開催
雇用保険受給者の早期再就職件数	・雇用保険初回説明会、セミナーでの早期再就職のメリットの周知 ・来所日に併せた職業相談体制の確立による職業相談の実施
求人者紹介率	・求人者に対する採用対象者の拡大の働きかけ等コンサルティングサービスの実施
求職者紹介率	・求職者に対する求人情報の提供
生活保護受給者等の就職件数	・自治体との連携による就職支援の実施
障害者の就職件数	・関係機関との連携による障害者、企業に対する支援の実施
正社員求人数	・求人企業に対する人材確保コンサルティングサービスの実施 ・求人確保
正社員就職件数	・求人者に対する年齢緩和等採用対象拡大の働きかけ

ハローワーク西脇 就職支援業務報告（平成 29 年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所では、利用者から信頼され、地域に必要な需給調整機関として機能していくため、職業紹介業務の充実強化による効果的なマッチングを推進することとし、求職者担当者制による就職支援の実施、ミニ面接会の開催、地方自治体等と就職面接会等の共同開催、事業所画像情報の充実、求人受理時におけるコンサルティングサービスの実施、求人票の仕事内容欄等の内容の充実の取組を行った。これらの取組を総合的に行い、「就職件数（常用）」の取組の目標達成を重点的に進めることとしました。

- ・ 求職者担当者制による就職支援の実施 支援対象者数：421人 就職件数：281件
- ・ ミニ面接会の開催 開催回数：118回 就職者数：65人
- ・ 地方自治体等と就職面接会等の共同開催 開催回数：9回 就職者数：80人

特に、所管内の実情として求人倍率が高いため、管内4市1町、県民局、商工会と連携し管内事業所に対する就職面接会等を9回開催し、80人の雇用に結びつけることが出来ました。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

当所では、短期的な業務向上だけでなく、中長期的な業務の質の向上や継続的な業務改善を図るため、総合評価の対象となる各取組を推進していくにあたり、第一線職員が取組計画の立案、実施の検証及び業務の見直しに参画し、職員全体による問題意識に共有化を図ることにより職員の自主性を発揮した業務運営を実現し、効率的・効果的に業務を実現し、ハローワークの機能強化を図っていくことを目的とした業務検証会議を設置しています。

加えて職員の資質の向上を図るため雇用保険業務・職業訓練業務及び接客・接遇に関する研修を7回実施しました。

（2）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

- ・ 求職者掘り起こしのため、ハローワーク西脇利用促進のポスター・リーフレットを作成し、管内4市1町及び近隣ハローワークに掲示・配架予定。
- ・ ハローワークの窓口利用を促進するためにサービスメニューのポスター・リーフレットを作成の上、配布及び掲示しました。
- ・ 来所者が容易に利用する窓口がわかりやすいように窓口案内の掲示を見直して、イベント等の情報がわかりやすいように掲示を整理しました。また、車での来所時に駐車場の場所がわかりやすいよう看板等を作成して掲示しました。
- ・ 人手不足分野である保育の人材確保を目的に西脇市との連携により「認定こども園就職フェア」を計画し開催を予定しています。

- ・人手不足分野である介護・看護の人材確保を目的に雇用対策協定締結の加西市と連携して「介護就職デイ」を計画し開催を予定しています。
- (3) その他業務運営についての分析等
- ・県求人倍率に比べはるかに高い求人倍率において、地域の需給調整機関として高い期待があり、管内の求職者の掘り起こしや、自治体等との連携による求人の充足に一層取り組む必要がある。
- ・求人検索に初めて来所される方には基本的に求職申し込みをしていただいているものの、求職者の減少に伴い求職者担当者制対象者の取り込みに苦慮しており、窓口の活性化以前に求職者の掘り起こしを行う必要がある。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 特記事項

・地域住民や事業所等のハローワークに対する理解と信頼を高めるために、適切な時期や方法により、効果的な広報及び情報発信に努めることとし、報道機関のほか、地方公共団体や関係団体の広報紙等を活用する等、幅広く効果的な広報活動を行います。

4 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受 給者早期再 就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対す る紹介率	求職者に対 する紹介率	生活保護受 給者等の就 職件数	学卒ジョブサ ポーターの 支援による 正社員就職 件数	正社員求人 数	正社員就職 件数
実績	2,552	2,356	733	82%	98%	18.7%	20.1%	105	129	7,547	1,304
目標	2,778	2,595	742	90%	90%	21.8%	19.5%	84	129	6,502	1,434
目標達成率	92%	91%	99%			86%	103%	125%	100%	116%	91%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク西脇 目標設定及び取組概要（平成30年度）

1 マッチング機能に関する業務の目標設定

	就職件数 (常用)	充足件数 (常用)	雇用保険受 給者早期再 就職件数	求人者 紹介率	求職者 紹介率	生活保護受 給者等の 就職件数	障害者の就 職件数	正社員 求人数	正社員 就職件数
目標	2,721	2,467	734	18.7%	20.1%	80	146	7,315	1,274

2 マッチング機能に関する業務の取組概要

項 目	取 組 概 要
就職件数(常用)	・求職者担当者制による就職支援の実施 ・求人情報の提供 ・応募書類作成支援などの個別支援の実施
充足件数(常用)	・求人受理時におけるコンサルティングサービスの実施 ・ミニ面接会、職場見学会の開催
雇用保険受給者の早期再就職件数	・雇用保険受給者の初回認定日における全員相談 ・給付制限中及び毎認定日における窓口相談の働きかけ
求人者紹介率	・求人者に対する求職者情報の提供 ・求人票の仕事内容欄等の記載内容の充実 ・ミニ面接会、職場見学会の実施
求職者紹介率	・求職者ニーズに応じた就職支援の実施 ・求人情報の提供、応募書類の作成支援の実施
生活保護受給者等の就職件数	・自治体との連携による就職支援の実施 ・児童扶養手当受給者に対する就職支援の実施 ・出張相談の実施
障害者の就職件数	・法定雇用率未達成企業に対する達成指導に併せた雇用促進 ・障害者・生活支援センター等の就労支援機関との連携による就職支援 ・就職面接相談会の開催
正社員求人数	・管内経済団体への求人要請 ・求人受理時における正社員求人への転換の働きかけの実施 ・トライアル雇用制度の活用勧奨
正社員就職件数	・正社員求人を主とした求人情報の作成、提供の実施 ・正社員求人を対象としたミニ面接会の開催 ・トライアル雇用制度を活用した就職支援

ハローワーク洲本 就職支援業務報告（平成 29 年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所では、「ハローワークの職業紹介により正社員に結びついたフリーター等の件数」を向上させることが最重要と考え、正社員求人を積極的に確保するとともに、正社員就職を希望しているが不安定就労の期間が長いことなどにより課題を抱える若年者に対して、担当者制による個別支援、所内におけるミニ面接会の開催などを実施しました。その結果、年間の目標である 252 人に対して、403 人を正社員就職に結びつけることができました。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

研修による労働関係の幅広い知識を吸収させるとともに、求人者と求職者を適格にマッチングさせるため、キャリア・コンサルティング研修への参加や事業所訪問による情報収集を積極的に取り組みました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

雇用保険受給者の早期再就職件数の実績が低調であったため、受給資格を決定した早い段階からきめ細やかな職業相談、就職意欲の喚起、担当者制による個別支援など、個々の受給者に応じた対応を図り、また、雇用保険受給者に対し、紹介を行った職員自身が採用・不採用結果の分析を行い、採用可能性の見立てと分析を継続的に実施することにより、適格な紹介の技能を向上させたことから、早期再就職割合を高めることができました。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

人材確保対策を最重点課題として、就職支援はもとより求人に対する紹介率を向上させるため、事業所情報の収集、提供に併せて、求職者への求人提案を積極的に展開するなど取組の強化を図るとともに、ハローワークの認知度向上に向けた取組も推進し利用促進を図ります。また、利用者目線に立ったサービス改善に努めます。

(4) その他業務運営についての分析等

求人増加と求職者の減少により有効求人倍率が高くなり、人材不足感が強いことから、管内の県民局はじめ、地方自治体、事業主団体、主要企業等と連携し、合同就職面接会等の開催など人材確保対策に取り組みました。今後もこの傾向が続くと見込まれるため、連携をさらに強化し、取組の推進を図るとともに、ハローワークの認知度を高める取組を実施します。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 特記事項

淡路島内の高等学校における職業指導の円滑なる運営と発展を図るために、島内高等学校、淡路地域雇用開発協会加入企業及びハローワーク洲本により構成する「淡路地区高等学校職業指導協議会」を設置し、生徒に対する適職選択の指導、就職時の援助、就職後の定着支援、職業指導ならびに職業紹介に関する研究協議に取り組んでいます。平成 29 年度新規高等学校卒業の就職希望者の就職率は、100%を達成しました。

4 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	生活保護受 給者等の就 職件数	ハローワーク の職業紹介 により正社 員に結びつ いたフリータ ー等の件数	正社員求人 数	正社員就職 件数
実績	1,649	1,588	380	82.9	97.2	16.8	21.3	95	403	4,628	691
目標	1,591	1,509	387	90.0	90.0	17.6	20.8	84	252	4,286	691
目標達成率	104%	105%	98%	—	—	95%	102%	113%	160%	108%	100%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク洲本 目標設定及び取組概要（平成30年度）

1 マッチング機能に関する業務の目標設定

	就職件数 (常用)	充足件数 (常用)	雇用保険受 給者早期再 就職件数	求人者 紹介率	求職者 紹介率	生活保護受 給者等の 就職件数	ハローワーク の職業紹介 により、正社 員に結びつい たフリーター 等の件数	正社員 求人数	正社員 就職件数
目標	1,557	1,431	383	16.8%	21.3%	84	340	4,711	665

2 マッチング機能に関する業務の取組概要

項 目	取 組 概 要
就職件数(常用)	<ul style="list-style-type: none"> ・求職者担当制による就職支援の実施 ・求職者の職業相談窓口の利用促進 ・ミニ面接会の開催
充足件数(常用)	<ul style="list-style-type: none"> ・求人受理時におけるコンサルティングサービスの実施 ・求人票の記載内容の充実 ・求職者に対する管内求人への積極的な応募の働きかけ
雇用保険受給者の早期再就職件数	<ul style="list-style-type: none"> ・受給者に対する担当者制による早期再就職支援 ・セミナーなどによる早期再就職の意識喚起
求人者紹介率	<ul style="list-style-type: none"> ・求職者ニーズに応じた求人内容のコンサルティングサービスの実施 ・求職者に対する求人情報の提供
求職者紹介率	<ul style="list-style-type: none"> ・職業相談における早期就職の意欲喚起 ・キャリアコンサルティングによる就職支援
生活保護受給者等の就職件数	<ul style="list-style-type: none"> ・地方自治体との連携による就職支援の実施 ・求職者担当制による就職支援の実施
ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついたフリーター等の件数	<ul style="list-style-type: none"> ・求職者担当制による就職支援の実施 ・正社員求人を対象としたミニ面接会の開催 ・非正規雇用による就職希望者に対する正社員就職の意識啓発
正社員求人数	<ul style="list-style-type: none"> ・経済団体等への正社員求人申し込みの要請

	<ul style="list-style-type: none">・求人者に対する非正規雇用求人から正社員求人への転換の働きかけ
正社員就職件数	<ul style="list-style-type: none">・求職者担当制による就職支援の実施・正社員求人を対象としたミニ面接会の開催・非正規雇用による就職希望者に対する正社員就職の意識啓発

ハローワーク柏原 就職支援業務報告（平成 29 年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所では、就職件数の目標達成の取組の中で、特に正社員就職件数の向上が最重要であると考え、そのための正社員求人の確保に重点をおいて取り組みました。具体的には、求人受理窓口でのわかりやすい求人票づくりのアドバイスや契約社員等非正規雇用求人から正規雇用求人への転換を積極的に進めました。求人者向けのガイドブックを新たに作成し、求職者目線での求人票づくりなど、応募しやすい求人票づくりを意識して取り組みました。又、職業紹介を担当する職員が実際に事業所を訪問し、仕事の内容や事業所情報等を担当者全員で共有し、適格な職業紹介に努めました。この結果、正社員求人数の確保と正社員就職件数は目標を達成しました。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

当所は小規模所であることから、職員一人ひとりが担当する仕事の内容が多岐にわたり、直接担当する仕事でない場合であっても、一定程度対応する必要があります。このため、業務検証会等の場において研修等を積極的に行い、直接の担当業務以外の情報を常に共有できるように取り組んでいます。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

ハローワーク利用者が減少する中、ハローワークを利用される方に対してはハローワークが実施している就職支援メニュー等のサービス内容の周知徹底を図った。「ハローワーク利用ガイド」の改訂やハローワークサービスメニューのポスター形式での掲示など、ハローワークを利用しやすい環境整備を図った。また、応募しやすい求人票づくりを意識して、求人票作成時のコンサルティングを充実させ、求職者目線でみた求人票の作成を促進しました。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

人手不足による新規求人数の増加傾向と求職者の減少傾向が続くことから、採用後の職場定着の促進を図る必要がある。このため、求人に応募する前に就職後の仕事の内容や職場環境を理解できるようにするため、職場見学会と管理選考会・ミニ面接会をセットにした機会の促進を図っていきます。

(4) その他業務運営についての分析等

小規模所であるため職員一人ひとりが複数の業務を担当しており、例年実施している面接会やセミナー以外の新たなマッチング機能の強化に係る施策の取組が機動的に実施できないことが最大の課題であると考えています。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 特記事項

・新規学卒者等、若者の地元就職の促進とU I J ターン対策の促進のため、地元自治体等関連機関と連携を密にして、高等学校の進路指導担当教諭と企業の人事担当者との情報交換会「高卒求人懇談会」や地元の高校生を対象に、地元企業の魅力を紹介する「高校生対象企業紹介セミナー」及びU I J ターン就職促進の「就職フェア」、「企業紹介フェア」等数多くのイベントを開催しました。

4 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給 者早期再就職 件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	生活保護受給 者等の 就職件数	正社員 求人数	正社員 就職件数
実績	1,789	1,705	447	83.3%	97.1%	18.2%	18.3%	126	4,053	793
目標	1,860	1,755	463	90.0%	90.0%	20.5%	19.7%	84	3,682	747
目標達成率	96%	97%	97%	—	—	89%	93%	150%	110%	106%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク柏原 目標設定及び取組概要（平成30年度）

1 マッチング機能に関する業務の目標設定

	就職件数 (常用)	充足件数 (常用)	雇用保険受 給者早期再 就職件数	求人者 紹介率	求職者 紹介率	生活保護受 給者等の 就職件数	正社員 求人数	正社員 就職件数
目標	1,822	1,674	458	18.2%	18.3%	80	4,107	693

2 マッチング機能に関する業務の取組概要

項 目	取 組 概 要
就職件数(常用)	<ul style="list-style-type: none"> ・求職者担当制による就職支援の実施 ・求職者ニーズに応じた職業紹介の実施 ・求職者ニーズに応じた求人情報の提供 ・ミニ面接会、職場見学会等の開催
充足件数(常用)	<ul style="list-style-type: none"> ・求人受理等におけるコンサルティングサービスの実施 ・ミニ面接会、職場見学会等の開催
雇用保険受給者の早期再就職件数	<ul style="list-style-type: none"> ・受給者(求職者)ニーズに応じた職業相談の実施 ・求職者ニーズに応じた求人情報の提供 ・個別就職支援の実施
求人者紹介率	<ul style="list-style-type: none"> ・求職者情報の提供 ・求人記載内容の充実 ・ミニ面接会、職場見学会等の開催
求職者紹介率	<ul style="list-style-type: none"> ・求職者担当制による就職支援の実施 ・求職者ニーズに応じた職業紹介の実施 ・求職者ニーズに応じた求人情報の提供 ・ミニ面接会、職場見学会等の開催
生活保護受給者等の就職件数	<ul style="list-style-type: none"> ・地方公共団体と連携した就職支援の実施 ・巡回相談等の実施
正社員求人数	<ul style="list-style-type: none"> ・求人受理等における正社員求人への転換の働きかけの実施 ・事業所に対する求人開拓訪問等による正社員求人の確保
正社員就職件数	<ul style="list-style-type: none"> ・求職者に対する正社員求人への応募の働きかけ ・ミニ面接会、職場見学会等の開催 ・正社員就職のメリットの周知徹底

ハローワーク西神 就職支援業務報告（平成 29 年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所では、「就職件数」の目標達成を最重要と考え、特に重点的に進めることとし、求職者担当者制による就職支援、求職者ニーズにあった良質な求人の確保、ミニ面接会・就職支援セミナーの実施、求人情報の提供等求職者ニーズに沿った取り組みを実施しました。

また、雇用保険受給者の早期再就職支援にも積極的に取り組み、上記の支援以外に失業の認定日における職業相談を充実させ、早期再就職に必要な情報の提供等の取組みを行いました。

一方、求人者においては、景気の回復に伴い、求人が増加し、人手不足感が高まってきたことから、求人票をわかりやすく求職者に提供する取り組みや、事業所見学会・ミニ面接会の実施、求人の情報を積極的に求職者へ提供する取り組みを強化しました。

その結果、就職件数、充足件数については目標を達成することができました。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

当所では、マッチング技能の向上を図るため、特に、人手不足産業に属する事業所への事業所訪問を重視し、人手不足に悩む事業所の生の声を聴き、業界理解と事業所理解を通じた充足件数の増加と職員の資質向上に取り組みました。

具体的には、人手不足産業を主体とした事業所見学会に職業相談部門等の職員が必ず1名参加することにより、求職者の視点に立った事業所の見学と事業所担当者の生の声を聴き、求人充足会議や職業相談窓口での求職者に対するアドバイスに活用しました。

この結果、充足件数について目標を達成することができました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

① 当所における高年齢者の利用割合が高くなり、より応募機会の確保について取り組む必要がでてきたことから、昨年実施した求人情報提供の取組み以外に新たに高年齢者を対象とした「シニア面接会」を定期的で開催することにしました。また、履歴書・職務経歴書等応募書類の書き方、面接対策についてもセミナーを開催してほしいとの利用者からの要望が多数寄せられたことから、「主に60歳以上の方を対象とした就職支援セミナー」を定期的で開催することとしました。

② 求人者からの人手不足に係る相談増加傾向にあることから、ミニ面接会の開催回数を増やすとともに事業所の現場において、職場見学会と面接会をセットで開催する等工夫をしながら、求人の充足支援に積極的に取り組みました。また、求人者に求職者のニーズをお伝えし、求人条件の緩和等の検討の依頼をする取り組みを充実しました。

- ③ マザーズコーナーにおいては、お子様が安心して遊べるキッズスペースを整備することにより、落ち着いて相談できる体制を確保しました。
- ④ ハローワーク西神の就職支援メニューやイベント等について、兵庫労働局のHPで公開し、ハローワークに来所しなくても情報が得られるように改善しました。
- ⑤ 当所においては、雇用保険受給者の再就職手当制度の利用割合が、兵庫県内の他のハローワークに比べ低かったため、就職に関するコラム（チラシ）の作成や待合室におけるディスプレイを使った周知、また窓口・説明会において、より丁寧な説明を行うなど、早期再就職に役立つ情報の提供に取り組みました。

(3) 今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

- ① 正社員就職を希望する利用者が多い中、正社員での就職数が今一つ伸びなかったことから、今後は求職者ニーズに沿った正社員求人の確保を積極的に進めるとともに、担当者制による就職支援の充実・強化を図り、求職者ニーズにあった求人情報の提供、正社員限定のミニ面接会などの利用者サービスを拡充・強化することにより正社員就職を希望する利用者のニーズに応えていきます。
- ② マザーズコーナーと職業訓練説明会がコラボしたセミナーでは参加者が減少傾向にあるため、地方自治体との連携も含め、より広範囲な周知に取り組んでいきます。

(4) その他業務運営についての分析等

- ① 障害者の就職支援については、求職者・求人者双方のニーズを的確に把握するため、ハローワーク、特別支援学校、地域職業センター、就労支援機関等と連携した支援を行い、目標を上回る就職・職場定着支援を実施することができました。また、平成30年4月から職業者雇用義務の対象として正式に精神障害者が加わり、それにより法定雇用率が上がるため、事業主からの障害者雇用の相談・支援の取り組みとして、毎月、定期的にミニ面接会を開催するなど、就職支援に取り組みました。
- ② 生活保護受給者等の就職支援については、神戸市西区役所、三木市役所の福祉事務所等を定期的に巡回し相談を実施していましたが、平成29年度は、福祉事務所等との連携強化により、相談者の誘導が的確に行われた結果として、目標を大きく上回る就職が実現できました。
- ③ 学卒ジョブサポーターの担当者制による就職支援については、学校との連携を図り、定期的な相談会の開催など、重点的に取り組みを実施した結果として、目標を達成できました。また、当所管内において、北播磨初の若者の採用・育成に積極的で雇用管理の優良な「ユースエール認定企業」が厚生労働大臣から認定されました。今後は、この「ユースエール認定企業」の知名度を高め、学生等が地元の優良企業を知ってもらうきっかけづくりとなるよう、周知に積極的に取り組むこととしています。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受 給者早期再 就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対す る紹介率	求職者に対 する紹介率	生活保護受 給者等の就 職件数	公共職業訓 練の修了3 か月後の就 職件数	正社員求人 数	正社員就職 件数
実績	2,843	2,145	703	83.6%	98.7%	24.3%	21.2%	66	150	6,041	1,312
目標	2,841	2,126	727	90.0%	90.0%	27.5%	21.5%	42	134	5,287	1,328
目標達成率	100%	101%	97%	—	—	88%	99%	157%	112%	114%	99%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク西神 目標設定及び取組概要（平成30年度）

1 マッチング機能に関する業務の目標設定

	就職件数 (常用)	充足件数 (常用)	雇用保険受 給者早期再 就職件数	求人者 紹介率	求職者 紹介率	公的職業訓 練の修了 3か月後の 就職件数	正社員 求人数	正社員 就職件数	生涯現役支 援窓口での 65歳以上の 就職件数
目標	2,749	2,022	708	24.3%	21.2%	122	6,016	1,246	79

2 マッチング機能に関する業務の取組概要

項 目	取 組 概 要
就職件数(常用)	<ul style="list-style-type: none"> ・求職者に対する求人情報の提供 ・ミニ面接会、選考会の開催 ・求人票の記載内容の充実 ・求職者担当者制による職業相談の実施
充足件数(常用)	<ul style="list-style-type: none"> ・求人票の記載内容の充実 ・事業所画像情報の収集及び所内掲示の実施 ・求人受理時におけるコンサルティングサービスの実施
雇用保険受給者の早期再就職件数	<ul style="list-style-type: none"> ・雇用保険受給資格決定後、早期における求人情報の提供 ・再就職手当シミュレーションによる早期再就職の意欲喚起 ・受給者に対する担当者制による早期再就職の支援 ・雇用保険受給者に対するセミナー等の開催
求人者紹介率 求職者紹介率	<ul style="list-style-type: none"> ・求職者に対する求人情報の提供 ・求職者担当者制による職業相談の実施 ・求職者のニーズに応じた求人確保 ・求人票の仕事内容欄の充実
公的職業訓練の修了3ヶ月後の就職件数	<ul style="list-style-type: none"> ・訓練受講中からの求人情報の提供、職業相談の実施 ・訓練受講者に対する担当者制による職業相談の実施
正社員求人数	<ul style="list-style-type: none"> ・管内経済団体、事業主等への求人要請 ・求人受理時における正社員求人への転換の働きかけ
正社員就職件数	<ul style="list-style-type: none"> ・正社員求人を主とした求人情報の作成、情報提供の実施 ・求人受理時におけるコンサルティングサービスの実施 ・正社員求人を対象とした選考会等の開催

	・職業相談時における正社員求人への応募の働きかけ
生涯現役支援窓口での 65 歳以上の就職件数	・求職者担当者制による職業相談の実施 ・高年齢者の採用が見込まれる求人情報の提供

ハローワーク龍野 就職支援業務報告（平成 29 年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所では、ハローワークの知名度、存在感を向上することで、ハローワークの利用者を増加させるために、「地方自治体との連携の推進」の取組を最重要と考え、龍野所では“初めて”となる下記の取組を進めてまいりました。

ア、看護・介護等福祉分野業界の人材不足対策として、介護事業所見学会 4 回、保育事業所見学会 1 回を実施しました。

イ、女性の活躍推進のために、女性対象の面接対策セミナー 1 回を実施しました。

これらについては、ハローワーク利用者への案内だけでなく広く市民等に周知するために、地元新聞社へ情報提供し事前記事掲載を依頼したほか、管内全ての市・町との共催事業として自治体の広報誌による周知を行った結果、上記のイベント等への参加者は 46 人にもものぼり、そのうち 9 人が採用に結びきました。

ウ、管轄内 2 市 1 町の市民の足である公共交通機関（路線バス運転士）のミニ面接会を開催し、参加者 3 名のうち 1 名が採用となりました。

エ、たつの市が主催する「子育てから社会復帰を目指すセミナー」の参加者に対し、『土・日・祝日が休みであるパート求人一覧表』を新たに作成して配布し社会復帰への意欲喚起を図りました。

オ、西播磨県民局が県外居住者向けに開催した「移住・定住促進フェア」に初めて参加し、来場された方全てに、就職相談や当所管内の求人情報等の提供を行いました。

カ、平成 30 年 2 月には、たつの市と兵庫労働局との雇用対策協定の締結を実現させました。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

当所では、求人と求職のマッチングの向上に向け、「喜ばれる職業相談」、「その人（求人）に合った適格な紹介」が重要であると捉え、職業相談時のマニュアルを作成し、「求職者が経験した仕事内容を詳しく聞き取ること」に取り組みました。

求職者支援の点からみると、“聞き取りを行うことで求職者に自信を回復していただく効果”が期待できるとともに、応募紹介時に求職者の強みをアピールすることにつながります。また、仕事内容を詳細に記録しておくことにより、企業が希望する人物像に見合った求職者に適格に情報提供できる利点があり、より採用に繋がることを期待できます。この結果、紹介件数に対する採用件数の割合は 33.0%であり、前年度を 1.0P ではありますが若干改善されました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

利用者満足度調査（アンケート）の結果、「掲示ポスターやリーフレット類が判りにくい」と意見がありました。

平成29年7月以降、待合ブースのレイアウト変更やポスター類の整理に努めてきました。また、同年11月には職員からのアンケートにより利用者サービスの向上に向けて意見集約し改善を重ねてまいりました。しかしながら、今般のご指摘を受け改めて庁舎内を点検し、掲示ポスターの枚数制限、リーフレット類については系統だったものをまとめるなど庁舎美化を進めました。

(3) 今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

平成29年度は、上記(1)のAのとおり、従来から人材不足と言われる分野への支援を行いました。参加者数は大都市のハローワークと遜色がないことから、地方においてもそれなりにニーズがあることを確信いたしましたので、平成30年度も引き続き開催することとして進めてまいります。

但し、管内の主要な産業である製造業においても企業の人手不足感が増していることから、製造業の合同就職面接会を開催し求人の充足についての対策を講じることといたします。

また、業界を問わず管内企業のPRとより多くの採用を目指すため、企業の人事担当者を講師として招へいし、事業所PRと、面接対策等についての職業講話を毎月1回以上実施することとします。

(4) その他業務運営についての分析等

平成29年度は、4カ月未満の短期間就職を除いた「常用就職件数」の実績が不振でした。求人検索機の利用者数が前年度と比較して13,000人減少していることも影響していると思われます。しかしながら、延人数にして、年間約80,000人の方が利用いただいているのも事実ですので、検索機の利用終了後に窓口相談に繋げるよう、さらなる工夫・改善が必要と思われます。

平成30年度は、配布用リーフレットの新規作成や既存のリーフレット類の改訂など、更に窓口への誘導強化に努めてまいります。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受 給者早期再 就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対す る紹介率	求職者に対 する紹介率	生活保護 受給者等 就職件数	正社員に結 び付いたフリ ーター等の 件数	正社員 求人数	正社員 就職件数
実績	4,201	3,006	960	88.9%	97.1%	19.8%	20.3%	120	1,076	7,316	2,152
目標	4,565	3,091	904	90.0%	90.0%	22.1%	20.6%	84	1,058	6,699	2,242
目標達成率	92%	97%	106%	—	—	90%	99%	143%	102%	109%	96%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク龍野 目標設定及び取組概要（平成30年度）

1 マッチング機能に関する業務の目標設定

	就職件数 (常用)	充足件数 (常用)	雇用保険受 給者早期再 就職件数	求人者 紹介率	求職者 紹介率	生活保護受 給者等の 就職件数	ハローワーク の職業紹介 により、正社 員に結びつい たフリーター 等の件数	正社員 求人数	正社員 就職件数
目標	4,429	2,952	894	19.8%	20.3%	80	1,080	7,453	2,105

2 マッチング機能に関する業務の取組概要

項 目	取 組 概 要
就職件数(常用)	・求職票の経験した仕事内容欄の詳細記入の働きかけ
充足件数(常用)	・求人記載内容の充実 ・事業所によるPRセミナーの実施
雇用保険受給者の早期再就職件数	・受給者に対する担当者制による早期再就職支援 ・給付制限期間中の相談指定日における職業相談の実施
求人者紹介率	・求人一覧表の毎週作成及び情報提供の実施
求職者紹介率	・給付制限期間中の相談指定日における職業相談の実施
生活保護受給者等の就職件数	・自治体との連携による就職支援の実施
ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついたフリーター等の件数	・就職支援セミナーへの参加の働きかけ ・正社員求人の掲示、事業所画像情報の掲示
正社員求人数	・事業所訪問による正社員求人の確保 ・非正規社員求人の正社員求人への転換の働きかけ
正社員就職件数	・正社員求人を中心とした就職面接会の開催 ・就職支援セミナーへの参加の働きかけ ・正社員求人のミニ面接会の開催

ハローワークのマッチング機能に係る業務の評価・改善の取組 (概要)



目的

- ① ハローワークのマッチング機能に係る業務についての評価を行い、その結果等を踏まえて継続的な業務改善を図る。
- ② ①について利用者にわかりやすく公表することにより、透明性を高め、ハローワークに対する信頼性の向上を図る。

マッチング機能に係る業務の指標

ハローワークのマッチング機能に係る業務の総合評価における指標を次のとおり定めて取組を実施します。

(1) 主要指標

中核をなす基本業務の成果を測定する指標

- 就職件数(常用)
- 充足件数(常用、受理地ベース)
- 雇用保険受給者の早期再就職件数

(2) 補助指標

業務の質を測定する指標

- 満足度(求人者)
- 満足度(求職者)
- 求人に対する紹介率
- 求職者に対する紹介率

(3) 所重点指標 (選定項目)

地域の雇用に関する課題等を踏まえ取組む業務に関する指標

- 生活保護受給者等の就職件数
- 障害者の就職件数
- 学卒ジョブサポーターの支援による正社員就職件数
- ハローワークの職業紹介により正社員に結びついたフリーター等の件数
- 公的職業訓練修了3か月後の就職件数
- マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率
- 正社員求人数
- 正社員就職件数
- 介護・看護・保育分野の就職件数
- 建設分野の就職件数
- 生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数

～ハローワーク総合評価制度の全体像～

全国のハローワークが地域における課題等を踏まえ雇用対策に取り組む

4月から翌年3月まで

主要指標

- ・就職件数(常用)
- ・求人充足件数(常用・受理地ベース)
- ・雇用保険受給者の早期再就職件数

所重点指標

- ・障害者の就職件数
 - ・正社員就職件数
- などの項目

補助指標

- ・満足度調査(求人者・求職者)
- ・紹介率(求人・求職者)

所重点項目

- ・職員による事業所訪問の実施
 - ・職員による計画的なキャリアコンサルティングの受講
- などの項目

各指標・各項目の
実績を評価

業務改善の見える化

↓
マッチング機能の更なる強化

翌年8月頃

ハローワークの評価を今後の業務改善に反映させる

4段階評価

非常に
良好
(1割)

良好
(3～5割)

標準的
(3～5割)
一部

計画的な
取組が必要
(1割)

結果として

- ・ハローワーク全体の業務の底上げ
- ・職員の資質の向上
- ・透明性の向上
- ・ハローワークに対する信頼感の向上

業務改善計画の策定 → 重点的な業務改善指導

～総合評価の構成～

全ハローワークで共通する指標による評価 (全所必須指標)

主要指標

特に中核的な業務の成果を測定する指標

- 就職件数(常用)
- 求人充足件数(常用・受理地ベース)
- 雇用保険受給者の早期再就職件数

補助指標

マッチング業務の質を測定する指標

- 満足度調査(求人者・求職者)
- 紹介率(求人・求職者)

ハローワークごとの重点的な取組の評価 (所重点指標、所重点項目)

所重点指標

必要性や優先度合いが、地域等により異なる業務の成果を測定する指標

- 障害者の就職件数
- 正社員就職件数

などの項目

所重点項目

中長期的な観点から必要となる職員の資質向上のための取組や継続的な業務改善の取組

- 職員による事業所訪問の実施
- 職員による計画的なキャリアコンサルティング研修の受講

などの項目

総合的に評価を実施

兵庫労働局における目標及び結果

【平成 29 年度の目標及び実績】

兵庫労働局

指 標	目 標	実 績
就職件数（常用）	62,727 件	60,798 件
充足件数（常用、受理地ベース）	58,885 件	56,887 件
雇用保険受給者の早期再就職件数	19,700 件	<u>20,496 件</u>
満足度（求人者）	90.0%	80.0%
満足度（求職者）	90.0%	<u>96.2%</u>
求人に対する紹介率	24.6%	22.3%
求職者に対する紹介率	20.0%	18.8%
生活保護受給者等の就職件数	3,390 件	<u>3,778 件</u>
障害者の就職件数	3,577 件	<u>3,796 件</u>
学卒ジョブサポーターの支援による正社員就職件数	6,177 件	<u>6,615 件</u>
ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついたフリーター等の件数	16,157 件	14,951 件
公的職業訓練の修了 3 か月後の就職件数	3,272 件	<u>3,695 件</u>
マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	89.4%	<u>93.9%</u>
正社員求人数	161,955 件	<u>169,175 件</u>
正社員就職件数	29,948 件	28,978 件
介護・看護・保育分野の就職件数	8,200 件	7,919 件
建設分野の就職件数	1,577 件	<u>1,646 件</u>
生涯現役支援窓口での 65 歳以上の就職件数	428 件	<u>610 件</u>
早期再就職支援プログラム支援対象者の就職率	84.6%	<u>89.3%</u>

※実績の下線は目標を達成したものを示しています。

兵庫労働局における目標及び結果
【平成 30 年度の目標】

主要指標及び補助指標

都道府県労働局・ハローワークごとに計画を策定し、PDCAサイクルによる管理を行うもの。

※（ ）内の数値は平成 29 年度目標値

(1) 主要指標

・ 就職件数（常用）

ハローワーク（公共職業安定所）の職業紹介により常用就職した件数について、61,182 件以上（62,727 件以上）を目指す。

・ 充足件数（常用、受理地ベース）

ハローワーク（公共職業安定所）の常用求人（受理地ベース）の充足件数について、56,044 件以上（58,885 件以上）を目指す。

・ 雇用保険受給者の早期再就職件数

基本手当の支給残日数を所定給付日数の 3 分の 2 以上残して早期に再就職する件数について、19,466 件以上（19,700 件以上）を目指す。

(2) 補助指標

・ 満足度（求人者）

求人者向け調査における満足度について、有効回答数から「その他」を除いた数を母数として、「満足」及び「まあ満足」のいずれかを回答した割合、90%以上（90%以上）を目指す。

・ 満足度（求職者）

求職者向け調査における満足度について、有効回答数から「その他」を除いた数を母数として、「満足」及び「まあ満足」のいずれかを回答した割合、90%以上（90%以上）を目指す。

・ 求人に対する紹介率

ハローワーク（公共職業安定所）の有効中の求人件数全体に占める紹介歴のある求人件数の割合について、前年度実績（22.3%）以上（前年度実績（24.6%）以上）の割合を目指す。

・ 求職者に対する紹介率

ハローワーク（公共職業安定所）の有効求職者全体に占める紹介歴のある求職者の割合について、前年度実績（18.8%）以上（前年度実績（20.0%）以上）の割合を目指す。

所重点指標

地域の課題を踏まえ、ハローワークが特に重点的に推進し成果をあげる必要がある業務に係る指標を選択し、PDCAサイクルによる管理を行うもの。

※（ ）内の数値は平成29年度目標値

1 生活保護受給者等の就職件数

生活保護受給者等就労自立促進事業の就職者数について、3,670件以上（3,390件以上）を目指す。

2 障害者の就職件数

ハローワーク（公共職業安定所）の職業紹介により障害者が就職した件数について、前年度実績（3,796件）以上（前年度実績（3,577件）以上）を目指す。

3 学卒ジョブサポーターの支援による正社員就職件数

学卒ジョブサポーターの支援した者のうち、正社員就職した件数について、5,251件以上（6,177件以上）を目指す。

4 ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついたフリーター等の件数

公共職業安定所の職業紹介により正社員に結びついたフリーター等の件数について、15,696件以上（16,157件以上）を目指す。

5 公的職業訓練の修了3か月後の就職件数

公的職業訓練の修了3か月後における雇用保険適用の就職件数（訓練施設経由の就職又は自己就職を含む）について、2,905件以上（3,272件以上）を目指す。

※ 平成30年度においては、件数把握が可能な期間を考慮し、平成29年10月～平成30年9月末訓練修了コースまでの数値とする。

6 マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率

マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率について、92.1%以上（89.4%以上）を目指す。

7 正社員求人数

公共職業安定所で管理する正社員である求人の数について、174,908件以上（161,955件以上）を目指す。

8 正社員就職件数

公共職業安定所で管理する特定の正社員就職の数について、27,660件以上（29,948件以上）を目指す。

9 介護・看護・保育分野の就職件数

介護・看護・保育分野への職種に就職した件数について、7,900 件以上（8,200 件以上）を目指す。

10 建設分野の就職件数

建設分野への職種に就職した件数について、1,470 件以上（1,577 件以上）を目指す。

11 生涯現役支援窓口での 65 歳以上の就職件数

生涯現役支援窓口での 65 歳以上の就職件数について、1,015 件以上（428 件以上）を目指す。